

1. 市町村別概要



あおもりし
青森市

市町村電算コード 022012

【キャッチフレーズ】 水と緑と人が共生し 地域の絆で築く 市民主体の元氣都市・あもり

H P ア ド レ ス http://www.city.aomori.aomori.jp/



所在地 〒030-8555
青森市中央1-22-5
電話 (017) 734-1111
F a x (017) 734-6865

首 長
おの でありあきひこ
小野寺 晃彦 (41歳)
第 1 期 任期32. 11. 26

副市長	—	議 長	大矢 保
議 員	現議員数 (6) 35	条例定数 [] 35	任 期 平成 30. 11. 25

木	あもりとどまつ	花	はまなすの花	鳥	ふくろう
姉妹都市提携				昆虫	
<small>ミヤネ子(青森)・鳴鶴(大津) 津島市(北彦町(11.9.3.13)) 名取(大津)・八幡(11.9.8.4) 大連市(中津大沢(11.12.12.24)) 新莊市(若商(11.10.12.12))</small>					

沿革					
(旧青森市)					
昭31. 4. 1	市制施行				
昭14. 6. 1	1編入 涌川町				
昭26. 4. 1	1編入 滝内村				
昭29. 5. 3	編入 大野村				
昭30. 1. 1	1編入 節井町	横内村	東条村	高田村	
昭30. 1. 15	編入 高館村	荒川村			
昭30. 3. 1	1編入 新井村	真内村			
昭31. 9. 1	1編入 後沼村	原別村			
昭37. 10. 1	1編入 野内村				
昭29. 12. 15	合併 浪岡町 大杉村 野沢村 女瀬沢村 五郷村				
昭31. 9. 30	編入 青森市 七和村大字下石川				
平17. 4. 1	合併 青森市 浪岡町				
平18. 10. 1	合併 青森市 移住				

地域指定 (遊) (振) (農) (畜) (特)
(平成28年11月27日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	318, 732	118, 543
17. 10. 1 (国調)	311, 508	118, 451
22. 10. 1 (国調)	299, 520	119, 413
28. 4. 1 (住基)	290, 721	136, 191

【産業構造】 (22.10国調)

(人、%)

区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	4, 382	3. 4
第2次産業	19, 341	15. 2
第3次産業	103, 571	81. 4
計 (分類不能分含む)	132, 375	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (22.10国調)

人口密度	363. 3人/km
人口伸率	△ 3. 8 %
0～14歳人口割合	12. 6 %
65歳以上人口割合	23. 7 %

【行政区域名積】 (27.10.1現在)

824. 61 km

【職員数】 (27.4.1現在)

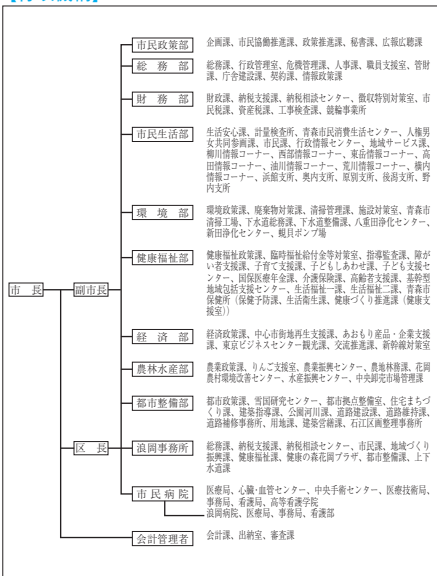
(人)

普通 員 計	1, 419
一 般 行 政 部 門	1, 141
特 別 行 政 部 門	278
公 営 企 業 等 会 計 計	1, 102
合 計	2, 521

【一般行政職平均給料月額等】 (27.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 126
〃 平均年齢 (歳)	40. 9
〃 平均経験年数 (年)	18. 8

【行政機構】



【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	28年度 当初	構成比	26年度 決算	構成比
歳 入 計	117,941	100.0	128,995	100.0
地方税	33,876	28.7	34,983	27.1
地方交付税	25,786	21.9	29,132	22.6
国・県支出金	32,822	27.8	31,101	24.1
地方債(臨財債除く)	3,326	2.8	7,390	5.7
臨時財政対策債	4,240	3.6	5,288	4.1
繰入金	4,653	3.9	7,749	6.0
その他	13,238	11.2	13,352	10.4
歳 出 計	117,941	100.0	125,476	100.0
義務的経費計	69,633	59.0	68,619	54.7
人件費	12,066	10.2	12,788	10.2
扶助費	40,209	34.1	38,762	30.9
公債費	17,358	14.7	17,069	13.6
投資的経費計	7,852	6.7	15,468	12.3
普通建設事業費	7,852	6.7	15,138	12.1
その他経費計	40,456	34.3	41,389	33.0
物件費	13,534	11.5	13,415	10.7
補助費等	10,052	8.5	11,132	8.9
繰出金	12,789	10.8	11,877	9.5
その他	4,081	3.5	4,965	3.9

【財政指数】

(26年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	69,734
財政力指数	0.530
経常収支比率	91.1
基金現在高	11,793
財政調整基金	2,967
減債基金	3,014
対標準財政規模 [※]	8.6%
その他特定目的基金	5,812
地方債現在高(臨財債含む)	164,826
地方債現在高(臨財債除く)	120,085

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$

【健全化判断比率】

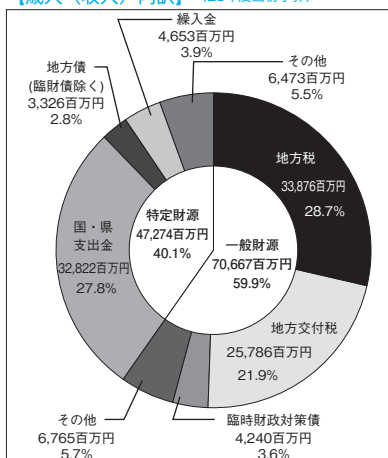
(26年度決算)(%)

実質赤字比率	- (11.25)
連結実質赤字比率	- (16.25)
実質公債費比率	13.8 (25.0)
将来負担比率	126.2 (350.0)

()内は早期健全化基準

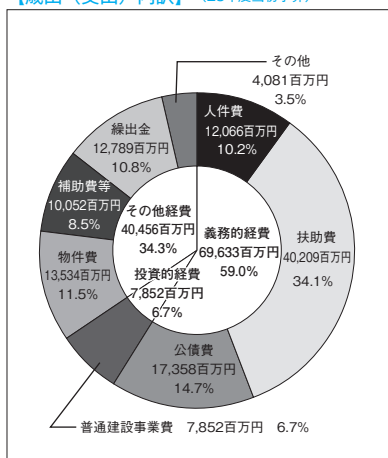
【歳入(収入)内訳】

(28年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】

(28年度当初予算)



【財政比較分析表】 (26年度普通会計決算)

項 目	青森市	類似団体	県内平均
財政力(財政力指数)	0.53	0.76	0.32
財政構造の弾力性(経常収支比率)	91.1%	90.4%	90.7%
公債費負担の状況(実質公債費比率)	13.8%	7.3%	13.1%
将来負担の状況(将来負担比率)	126.2%	47.0%	92.2%
給与水準(ラスパイレス指数)	98.3	100.0	95.8
定員管理の状況(人口千人当たり職員数)	4.80人	6.16人	6.75人
人件費・物件費等の状況(人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	99,722円	105,384円	121,547円

【税収の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	34,983	11,885	4,043	15,928	4,942	8,080	2,887	15,909	3,146
(構成比)	(100.0)	(34.0)	(11.5)	(45.5)	(14.1)	(23.1)	(8.3)	(45.5)	(9.0)
徴収率	92.4	93.1	98.9	94.5	89.5	89.5	89.5	89.5	97.8

【公営企業会計の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

会計名(法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
病院事業会計	11,605	15,755	△ 4,150	1,748	3.4
水道事業会計	6,490	5,637	853	9	—
自動車運送事業会計	2,481	3,596	△ 1,115	581	12.3
会計名(法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
中央卸売市場特別会計	800	794	6	205	—
下水道事業特別会計	10,373	10,295	78	919	—
農業集落排水事業特別会計	359	354	5	195	—
宅地造成事業特別会計	959	508	451	0	—

【公共施設整備状況】

(%、㎡)

道 路 改 良 率	36.9
道 路 舗 装 率	66.5
都市公園等(人口1人当たり面積)	14.9
上 水 道 等 普 及 率	99.9
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	85.6

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保育所	0	文 化	体 育 館	5
	幼稚園	29		プ ー ル	6
	小 学 校	45		陸上競技場	1
	中 学 校	22		野 球 場	2
文 化	市民会館等	4	医 療	病院	22
	公 民 館	42		(病床数)	(4,747)
	図 書 館	1		診 療 所	376

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成28年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
青森と首都圏をつなぐビジネス交流拠点構築事業	東青地域町村と連携し、首都圏と地元でビジネス交流拠点を設置し、東青地域事業者の販路拡大や事業展開を支援する	106
農業移住・新規就農サポート事業	東青地域町村と連携し、「あおり就農サポートセンター」を開設し、各種支援制度などの情報をワンストップで提供する	20
子ども医療費助成事業	中学生までの子どもの医療費にかかる経済的負担を軽減し、保護者が安心して子どもを医療機関などに受診させることができるよう、医療費を助成する	839
地域ぐるみの健康づくり支援事業	地域における健康づくり活動を強化するほか、野菜一日350g健康アップなどの健康づくり活動を展開し、更なる健康づくり運動の充実を図る	10
再生可能エネルギー導入推進事業	弘前大学北日本新エネルギー研究所との連携により、再生可能エネルギーの積極的な導入を推進する	11

【平成28年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
青森ねぶた派遣事業	青森ねぶたを活用した交流を通して、東日本大震災以降落ち込んだ観光客の回復や、東北の元気、北海道新幹線開業に伴う観光誘客促進を図る	2,192
病児一時保育事業	病児一時保育所を増設し、児童の福祉向上と保護者の子育てと就労の両立を支援する	38,415
東北六魂祭青森開催事業	東北六魂祭青森開催により、東北の元気発信、本市や圏域における魅力を発信し、観光誘客促進を図る	124,500
あおり産品販売促進事業	生産から販売までの多様な主体で構成するあおり産品販売促進協議会が中心となって、官民一体であおり産品の販売促進を総合的に促進する	21,417
まちなかフィールドスタディ支援事業	中心市街地における賑わい創出を図るため、サークル等の学生団体が中心市街地で自主的な活動を行う場合に、活動経費の一部を支援する	6,000

【祭・行事】

青森春まつり(4月23日～5月5日)、AOMORI春フェスティバル(5月4日・5日)、東北六魂祭2016青森(6月25日・26日)、八甲田牧場まつり(7月23日～24日)、青森ねぶた祭(8月2日～7日)、め〜び〜in ワラッセ(8月1日～7日)、浪岡北畠まつり(8月14～17日)、雲谷高原夏祭り(8月13日～16日)、あおり秋の大取穫祭(9～11月)、あおり秋まつり(9月9日～10月9日)、雲谷高原コスモスまつり(9月18日・19日・22日)、青森市産りんご大市(11月22日～23日)、あおり雪灯りまつり(1月27日～29日)、青森冬まつり(2月4日～5日)

【主な施設】


ねぶたの家ワ・ラッセ、青森市浪岡交流センターあびねす、モヤヒルズ、中世の館、八甲田山雪中行軍遭難資料館、道の駅(浅虫温泉「ゆ〜さ浅虫」、なみおか「アップルヒル」)、縄文の学び舎・小牧野館、あおり北のまほろば歴史館、森林博物館、健康の森花園プラザ

【名所・旧跡・著名人】

名 所	八甲田連峰、酸ヶ湯温泉、浅虫温泉
旧 跡	三内丸山遺跡、小牧野遺跡、浪岡城跡、高屋敷館遺跡
著 名 人	棟方志功(版画家)、淡谷のり子(歌手)、石館守三(薬学)、三浦雄一郎(プロスキーヤー)、鳴戸俊英(元横綱「隆の里」)

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	ホタテ(旬:6月～8月)、あおりカシス(旬:7月)、なみおかバサラコーン(旬:8月)、りんご(旬:9月～11月)、ナマコ(旬:11月～1月)、八甲田牛
伝 統 工 芸 品	津軽塗、ガラス工芸品、こぎん蒔刺し、あおり藍
そ の 他	海産物加工品、銘酒(田酒・喜久泉)、浅虫温泉水

	所在地 〒036-8551 弘前市大字上白銀町1-1 電話 (0172) 35-1111 F a x (0172) 35-7956		木 りんご	花 さくら	鳥 ー
	首 長 か さい のりゆき 葛西 憲之 (69歳) 第2期 任期30. 4. 15		沿革 (旧弘前市) 明治22年4月 市制施行 昭和30年3月 編入 清水村 和徳村 豊田村 堀越村 千年村 東日屋村 (旧岩木町) 昭和32年9月 編入 石川町 昭和39年5月 合併 岩木村大浦村駒越村 昭和36年2月 町制施行 (旧相馬村) 明治22年7月 村制施行 平成18年2月 合併 弘前市、岩木町、相馬村		
副市長 蛭名 正樹 山本 昇	議長 下山 文雄	現議員数 (2) 28	条例定数 [] 28	任期 平成 31. 4. 30	地域指定 (過) (振) (農) (畜) (特)

(平成28年4月1日現在)

【人口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	193, 217	68, 296
17. 10. 1 (国調)	189, 043	69, 251
22. 10. 1 (国調)	183, 473	70, 142
28. 4. 1 (住基)	175, 545	79, 037

【産業構造】(22.10国調)

(人、%)

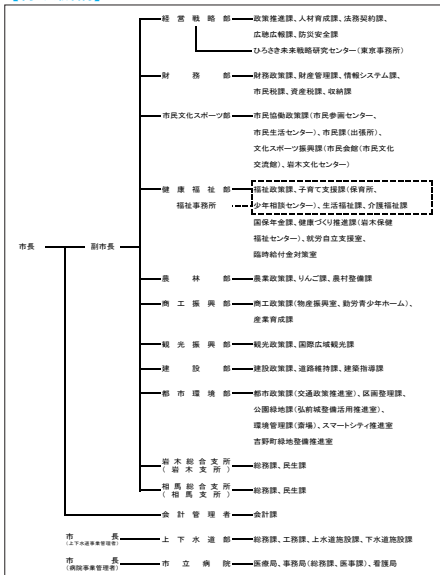
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	12, 670	15. 5
第2次産業	13, 609	16. 7
第3次産業	55, 357	67. 8
計 (分類不能分含む)	86, 330	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(22.10国調)

人口密度	350. 1 人/km ²
人口伸率	△ 2. 9 %
0～14歳人口割合	12. 0 %
65歳以上人口割合	25. 6 %

【行政機構】



【行政区域名積】(27.10.1現在)

524. 20 km ²

【職員数】(27.4.1現在)

(人)

普通会計計	1, 010
一般行政部門	848
特別行政部門	162
公営企業等会計計	419
合 計	1, 429

【一般行政職平均給料月額等】(27.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百円)	2, 999
平均年齢(歳)	40. 8
平均経験年数(年)	19. 3

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	28年度 当 初	構成比	26年度 決 算	構成比
歳 入 計	80,460	100.0	83,641	100.0
地 方 税	19,842	24.7	20,137	24.1
地 方 交 付 税	19,460	24.2	20,964	25.1
国・県支出金	20,418	25.4	21,228	25.4
地方債(臨財債除く)	7,985	9.9	5,055	6.0
臨時財政対策債	2,330	2.9	2,983	3.6
繰 入 金	997	1.2	2,946	3.5
そ の 他	9,428	11.7	10,328	12.3
歳 出 計	80,460	100.0	81,501	100.0
義 務 的 経 費 計	38,031	47.3	38,513	47.3
人 件 費	8,675	10.8	8,899	10.9
扶 助 費	21,023	26.1	21,012	25.8
公 債 費	8,333	10.4	8,602	10.6
投 資 的 経 費 計	12,880	16.0	11,577	14.2
普 通 建 設 事 業 費	12,878	16.0	9,990	12.3
そ の 他 経 費 計	29,549	36.7	31,411	38.5
物 件 費	10,207	12.7	9,442	11.6
補 助 費 等	9,064	11.3	10,338	12.7
繰 出 金	6,899	8.6	6,539	8.0
そ の 他	3,379	4.2	5,092	6.2

【財政指数】

(26年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	43,131
財政力指数	0.464
経常収支比率	93.8
基金現在高	9,183
財政調整基金	2,597
減債基金	1,081
対標準財政規模 [※]	8.5%
その他特定目的基金	5,505
地方債現在高(臨財債含む)	83,634
地方債現在高(臨財債除く)	55,712

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】

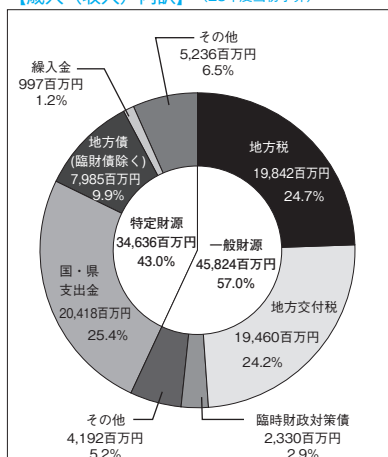
(26年度決算)(%)

実質赤字比率	- (11.38)
連結実質赤字比率	- (16.38)
実質公債費比率	9.1 (25.0)
将来負担比率	50.9 (350.0)

() 内は早期健全化基準

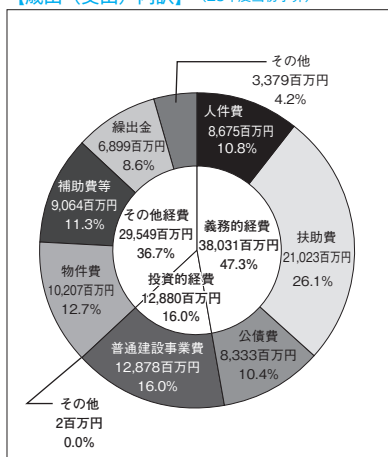
【歳入(収入)内訳】

(28年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】

(28年度当初予算)



【財政比較分析表】 (26年度普通会計決算)

項 目	弘前市	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.46	0.82	0.32
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	93.8%	91.1%	90.7%
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	9.1%	5.2%	13.1%
将来負担の状況 (将来負担比率)	50.9%	30.5%	92.2%
給与水準 (ラスパイレス指数)	94.7	99.9	95.8
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	5.65人	6.07人	6.75人
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	110,130円	111,403円	121,547円

【税収の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	20,137	6,709	1,510	8,219	2,886	4,707	1,507	9,100	2,818
(構成比)	(100.0)	(33.3)	(7.5)	(40.8)	(14.3)	(23.4)	(7.5)	(45.2)	(14.0)
徴収率	91.1	91.1	97.7	92.2	89.1	89.1	89.1	89.1	94.6

【公営企業会計の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	4,139	3,720	419	276	—
下水道事業会計	5,822	5,658	164	2,105	—
病院事業会計	4,215	5,558	△1,343	731	—
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
岩木観光施設事業特別会計	213	312	△99	179	296.2

【公共施設整備状況】

(%, m²)

道 路 改 良 率	71.0
道 路 舗 装 率	71.3
都市公園等 (人口1人当たり面積)	12.8
上 水 道 等 普 及 率	97.5
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	96.9

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福祉・教育	保育所	8	文化	体育館	11
	幼稚園	10		プ ー ル	6
	小学校	37		陸上競技場	1
	中学校	18		野 球 場	3
文化	市民会館等	4	医療	病院	17
	公民館	15		(病床数)	(3,431)
	図書館	4		診 療 所	276

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成28年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
弘前城本丸石垣整備事業	弘前城本丸石垣解体工事、本丸石垣修復工事に向けた本丸天守台等の発掘調査、弘前城本丸石垣整備事業に関連した活用事業等を実施	208
吉野町緑地周辺整備事業	交流人口増加、回遊性向上、中心市街地の賑わい創出を図るため、吉野町緑地周辺を整備するとともに、官民連携による事業化を検討	228
津軽歴史文化資料展示施設等整備事業	重要文化財の太刀など、弘前藩主・津軽家に関する歴史資料の適正な保護のための施設を建設し、多くの人々に公開する環境を整備	258
道路融雪施設整備事業	道路等において、地下水を活用した散水融雪設備や散水融雪設備を整備	255
ひろさき子どもの発達支援事業	市内に居住する就学前までの発達の気になる段階の子どもやその家族及び保育士等に対する支援を行うため体制を整備	17

【平成28年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
ひろさきライフイノベーション推進事業	医療機関や介護福祉施設などをベースに弘前大学COIによる取組などをエンジンとして、健康・医療産業の集積に向けた戦略を策定	12,193
ひろさき地方創生パートナー企業制度	様々なノウハウやアイデアを有する民間企業等と市が連携して同一の目的に向かって取り組む提案を募集	6,200
Myひろさき創生市民会議	経営計画後期を迎え、経営計画の趣旨等を再度市民に周知するとともに、高校生等の学生も対象とした市民や有識者等と対話する会議を開催	465
弘前公園中濠城船事業	弘前公園中濠に船を浮かべ、濠からの景色を堪能してもらう事業の可能性を調査するための社会実験を実施	2,587
「ひろさき市(まんじ)学」新設事業	未来をつくる弘前っ子の育成を目指すため、義務教育9年間を一貫した学びとして、郷土への愛着と誇りを育てる郷土学習を研究	1,319

【祭・行事】

弘前さくらまつり（4月23日～5月5日）、弘前ねぶたまつり（8月1日～8月7日）、お山参詣（旧暦8月1日）、弘前城菊と紅葉まつり（10月中旬～11月中旬）、弘前城雪燈籠まつり（2月上旬）

【主な施設】

青森県武道館、弘前市りんご公園、弘前市立観光館、岩木山総合公園、星と森のロマントピア
--


【名所・旧跡・著名人】

名 所	弘前城跡（弘前公園）、岩木山神社、長勝寺と禪林33ヶ寺、最勝院五重塔、弘前市仲町重要伝統的建造物群保存地区、瑞樂園、高照神社
旧 跡	堀越城跡、大森勝山遺跡
著 名 人	花田勝治(元横綱若乃花)、弥富啓之助(元人事院総裁)、陸羯南(政論記者)、奈良岡正夫、工藤甲人、奈良美智(画家)、石坂洋次郎(作家)、齋藤春香(ソフトボール選手)、川口淳一郎(宇宙工学者、工学博士)

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	りんご（産出額全国第1位、旬の時期・秋）、米、嶽きみ
伝 統 工 芸 品	津軽塗、こぎん刺し、あけび細工、竹細工、ブナコ
そ の 他	シードル



	所在地 〒031-8686 八戸市内丸1-1-1 電話 (0178) 43-2111 F a x (0178) 45-2077		木 イチイ	花 菊	鳥 ウミネコ
	首 長 こばやし まこと 小林 眞 (66歳) 第3期 任期29. 11. 16		姉妹都市提携 フェデラルウェイ市・アメリカ・H5. 8. 1		
副市長 田名部 政一 大平 透	議長 吉田 淳一	沿革 昭4. 5. 1 市制施行 昭17. 4. 1 編入 下長苗代村 昭29. 12. 1 編入 是川村 昭30. 4. 1 編入 館村 上長苗代村 市川村 昭30. 10. 20 編入 豊崎村 昭33. 9. 10 編入 大館村 平17. 3. 31 編入 南郷村			
議員 現議員数 (5) 31	条例定数 [] 32	任期 平成 31. 5. 1	地域指定 (過) (辺) (農) (畜)		

(平成28年12月1日現在)

【人口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	248,608	88,657
17. 10. 1 (国調)	244,700	90,308
22. 10. 1 (国調)	235,615	91,917
28. 4. 1 (住基)	234,850	106,985

【産業構造】 (22.10国調)

(人、%)

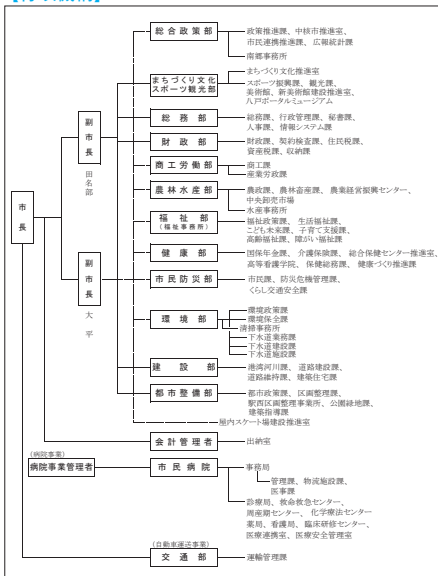
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	3,926	3.7
第2次産業	24,456	23.1
第3次産業	77,412	73.2
計 (分類不能分含む)	108,446	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (22.10国調)

人口密度	778.0 人/km ²
人口伸率	△ 2.9 %
0～14歳人口割合	13.5 %
65歳以上人口割合	23.2 %

【行政機構】



【行政区域名積】 (27.10.1現在)

305.54 km²

【職員数】 (27.4.1現在)

(人)

普通会計計	1,152
一般行政部門	967
特別行政部門	185
公営企業等会計計	1,051
合計	2,203

【一般行政職平均給料月額等】 (27.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3,030
平均年齢 (歳)	39.3
平均経験年数 (年)	17.7

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	28年度 当 初	構成比	26年度 決 算	構成比
歳 入 計	97,754	100.0	97,232	100.0
地 方 税	29,609	30.3	30,243	31.1
地 方 交 付 税	15,816	16.2	17,187	17.7
国・県支出金	25,785	26.4	23,854	24.5
地方債(臨財債除く)	8,939	9.1	2,592	2.7
臨時財政対策債	3,465	3.5	4,395	4.5
繰 入 金	3,061	3.1	4,572	4.7
そ の 他	11,079	11.3	14,389	14.8
歳 出 計	97,754	100.0	93,818	100.0
義 務 的 経 費 計	44,870	45.9	44,733	47.7
人 件 費	10,408	10.6	9,971	10.6
扶 助 費	25,023	25.6	25,057	26.7
公 債 費	9,439	9.7	9,705	10.4
投 資 的 経 費 計	17,156	17.6	10,662	11.4
普 通 建 設 事 業 費	17,156	17.6	10,636	11.3
そ の 他 経 費 計	35,728	36.5	38,423	40.9
物 件 費	12,142	12.4	11,076	11.8
補 助 費 等	9,263	9.5	10,447	11.1
繰 出 金	11,554	11.8	10,889	11.6
そ の 他	2,769	2.8	6,011	6.4

【財政指数量】

(26年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	50,674
財政力指数	0.648
経常収支比率	89.7
基金現在高	13,661
財政調整基金	3,741
減債基金	3,962
対標準財政規模 [※]	15.2%
その他特定目的基金	5,958
地方債現在高(臨財債含む)	94,138
地方債現在高(臨財債除く)	58,408

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$

【健全化判断比率】

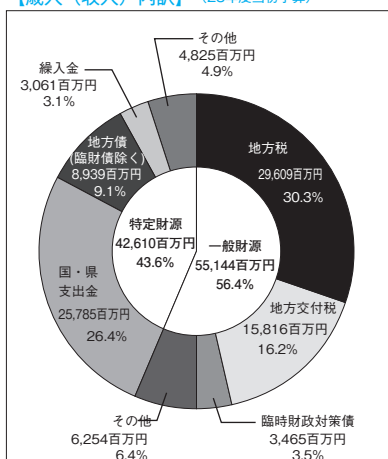
(26年度決算)(%)

実質赤字比率	- (11.25)
連結実質赤字比率	- (16.25)
実質公債費比率	13.2 (25.0)
将来負担比率	111.9 (350.0)

() 内は早期健全化基準

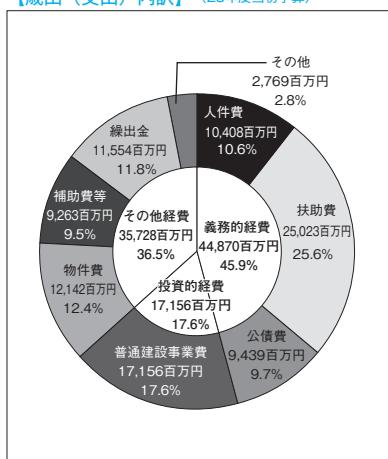
【歳入(収入)内訳】

(28年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】

(28年度当初予算)



【財政比較分析表】 (26年度普通会計決算)

項 目	八戸市	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.65	0.82	0.32
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	89.7%	91.3%	90.7%
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	13.2%	7.1%	13.1%
将来負担の状況 (将来負担比率)	111.9%	45.1%	92.2%
給与水準 (ラスパイレス指数)	99.4	100.2	95.8
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	4.85人	6.16人	6.75人
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	90,049円	102,908円	121,547円

【税収の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	30,243	9,844	2,883	12,727	5,097	6,303	3,563	14,963	2,553
(構成比)	(100.0)	(32.6)	(9.5)	(42.1)	(16.9)	(20.8)	(11.8)	(49.5)	(8.4)
徴収率	93.6	93.5	98.9	94.7	91.7	92.1	91.8	91.9	98.4

【公営企業会計の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
自動車運送事業会計	1,563	1,736	△ 173	404	—
市民病院事業会計	18,585	18,255	330	2,351	—
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
魚市場特別会計	296	269	27	145	—
中央卸売市場特別会計	292	281	11	50	—
都市計画下水道事業特別会計	11,219	11,119	100	1,913	—
農業集落排水事業特別会計	327	318	9	195	—

【公共施設整備状況】

(%, m²)

道 路 改 良 率	69.3
道 路 舗 装 率	77.5
都市公園等 (人口1人当たり面積)	10.6
上 水 道 等 普 及 率	99.8
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	73.8

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保育所	2	文 化	体育館	7
	幼稚園	21		プ ー ル	8
	小学校	45		陸上競技場	2
	中学校	26		野 球 場	3
文 化	市民会館等	2	医 療	病院	21
	公民館	27		(病床数)	(3,976)
	図書館	3		診 療 所	268

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成28年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
西白山台小学校建設事業	八戸ニュータウンにおける西白山台小学校の建設工事	2,286
権利擁護センター運営事業	成年後見制度・日常生活自立支援事業等の権利擁護に関する総合相談を実施する権利擁護センターの設置・運営	5
中核市移行記念シンポジウム開催事業	平成29年1月の中核市移行へ向けて、市民等への周知や機運醸成に繋がる中核市移行記念シンポジウムの開催	2
シティブロモーション事業	市民の市への愛着と誇りの醸成に向けて、大学生の活用やラジオ番組放送等の多様な方法を通じて、八戸の魅力を情報発信	4
(仮称)沼館地区津波避難ビル整備事業	津波避難計画において、避難困難地域が発生する沼館地区への避難ビルの建設	516

【平成28年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
はちのへ縁結びプロジェクト事業	若者の結婚の希望をかなえるため、縁結びに協力する地域応援団の創設や交流会を開催	1,200
「地域の底力」実践プロジェクト補助事業	地域の課題解決や活性化に取り組む地域を募集・採択し、「地域の底力」結集会議やプロジェクト会議で立案された取組に補助金を交付	1,500
ほんのり温ったか八戸移住計画支援事業	大都市圏等からの移住希望者に、雇用移住支援アドバイザーによる雇用・就業マッチングや、移住後の住居費等を支援	11,001
八戸三社大祭のユネスコ無形文化遺産登録推進事業	八戸を代表する八戸三社大祭のユネスコ無形文化遺産登録の推進に向けて、シンポジウムや展示会を開催	3,000
八戸ブックセンター事業	民間書店では触れる機会の少ない本を閲覧、購入できる場として、中心市街地に、「八戸ブックセンター」を整備	180,800

【祭・行事】

<p>燕嶋まつり（4月第3日曜日）、種差海岸観光まつり（7月中旬）、南郷サマージャズフェスティバル（7月下旬）、八戸三社大祭（7月31日（前夜祭）～8月4日（後夜祭））、はちのへ菊まつり（10月下旬～11月下旬）、八戸えんぶり（2月17日～20日）</p>
--

【主な施設】


<p>東北新幹線八戸駅、八戸ポータルミュージアム「はっち」、八戸公園、八戸市水産科学館マリエント、南郷文化ホール（スウィングベリー-NANGO）、八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館、種差海岸インフォメーションセンター</p>
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	燕島・種差海岸（三陸復興国立公園）、櫛引八幡宮
旧 跡	是川遺跡
著 名 人	安藤昌益(思想家)、羽仁もと子(教育者)、三浦哲郎(作家)、伊調馨(国民栄誉賞受賞・オリンピック4連覇)、小原日登美(ロンドン五輪金メダリスト)、北山陽一(ゴスペラーズ)、花沢健吾(漫画家)

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	いか（水揚量全国1位）、八戸前沖さば、ブルーベリー、いちご
伝 統 工 芸 品	南部裂織、八幡馬
そ の 他	八戸せんべい汁、鶴子まんじゅう、南郷そば、いちご煮、南部せんべい、人工水晶、製紙

	所在地 〒036-0396 黒石市大字市ノ町11-1 電話 (0172) 52-2111 F a x (0172) 52-6191		木 もみじ	花 りんご	鳥 セグロセキレイ
	首 長 たかひ けん 高 樋 憲 (57歳) 第1期 任期30. 7. 17		姉妹都市提携 宮古市・岩手県・S 41. 4. 1 永川市・大韓民国慶尚北道・S 59. 8. 17 ウェナツチ市・アメリカ・S 46. 10. 5		
副市長	有馬 喜代史	議 長	北山 一衛		
議 員	現議員数 (3) 16	条例定数 [] 16	任 期 平成 31. 4. 30		
沿革 昭29. 7. 1 合併 (市合併 (市制施行) 黒石町 六郷村 中郷村 山形村 浅瀬石村) 昭31. 10 1 境界変更 尾上町大字追子野木、久米		地域指定 ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦			

(平成28年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	39, 059	11, 637
17. 10. 1 (国調)	38, 455	11, 843
22. 10. 1 (国調)	36, 132	11, 794
28. 4. 1 (住基)	34, 766	13, 601

【産業構造】 (22.10国調)

(人、%)

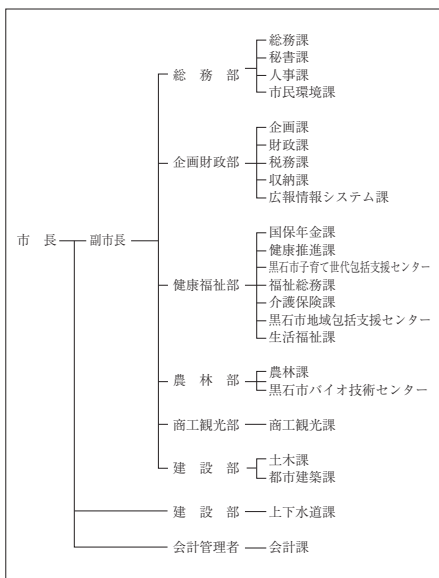
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	2, 840	16. 2
第2次産業	4, 246	24. 2
第3次産業	10, 486	59. 7
計 (分類不能分含む)	17, 648	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (22.10国調)

人口密度	166. 5人/km ²
人口伸率	△ 6. 0 %
0～14歳人口割合	12. 9 %
65歳以上人口割合	25. 4 %

【行政機構】



【行政区域面積】 (27.10.1現在)

217. 05 km ²

【職員数】 (27.4.1現在) (人)

普通会計計	255
一般行政部門	211
特別行政部門	44
公営企業等会計計	267
合計	522

【一般行政職平均給料月額等】 (27.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	2, 846
平均年齢 (歳)	42. 1
平均経験年数 (年)	20. 4

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	28年度 当 初	構成比	26年度 決 算	構成比
歳 入 計	15,652	100.0	17,040	100.0
地 方 税	2,863	18.3	2,954	17.3
地 方 交 付 税	6,220	39.7	6,393	37.5
国・県支出金	3,984	25.5	4,179	24.5
地方債(臨財債除く)	561	3.6	447	2.6
臨時財政対策債	416	2.7	527	3.1
繰 入 金	14	0.1	546	3.2
そ の 他	1,594	10.2	1,994	11.7
歳 出 計	15,652	100.0	16,515	100.0
義 務 的 経 費 計	8,433	53.9	8,535	51.6
人 件 費	2,126	13.6	2,154	13.0
扶 助 費	4,194	26.8	4,151	25.1
公 債 費	2,113	13.5	2,230	13.5
投 資 的 経 費 計	1,258	8.0	1,248	7.6
普通建設事業費	1,248	8.0	1,115	6.8
そ の 他 経 費 計	5,961	38.1	6,732	40.8
物 件 費	1,604	10.2	1,405	8.5
補 助 費 等	2,646	16.9	3,218	19.5
繰 出 金	1,368	8.7	1,334	8.1
そ の 他	343	2.2	775	4.7

【財政指数】

(26年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	9,025
財政力指数	0.323
経常収支比率	100.8
基金現在高	701
財政調整基金	527
減債基金	7
対標準財政規模 [※]	5.9%
その他特定目的基金	167
地方債現在高(臨財債含む)	15,839
地方債現在高(臨財債除く)	10,301

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

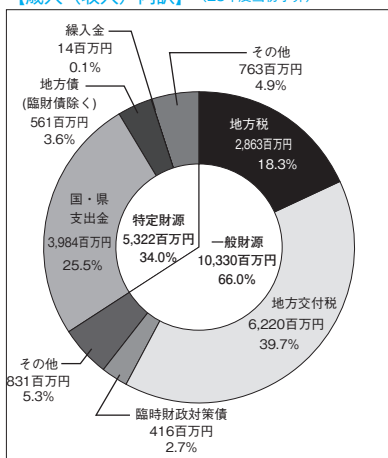
【健全化判断比率】

(26年度決算)(%)

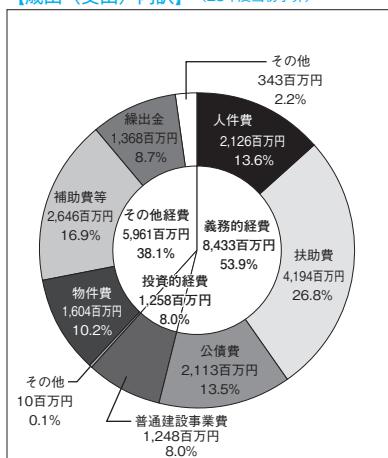
実質赤字比率	- (13.51)
連結実質赤字比率	- (18.51)
実質公債費比率	22.4 (25.0)
将来負担比率	170.7 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (28年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (28年度当初予算)



【財政比較分析表】 (26年度普通会計決算)

項 目	黒石市	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.32	0.41	0.32
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	100.8%	90.1%	90.7%
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	22.4%	11.1%	13.1%
将来負担の状況 (将来負担比率)	170.7%	60.8%	92.2%
給与水準 (ラスパイレス指数)	87.9	97.0	95.8
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	7.20人	9.39人	6.75人
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	100,906円	152,159円	121,547円

【税収の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	2,954	964	213	1,177	380	731	207	1,318	459
(構成比)	(100.0)	(32.6)	(7.2)	(39.8)	(12.9)	(24.8)	(7.0)	(44.7)	(15.5)
徴収率	91.1	91.9	97.0	92.8	87.4	87.4	87.4	87.4	98.6

【公営企業会計の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	774	739	35	4	—
病院事業会計	4,662	5,797	△1,135	625	—
下水道事業会計	1,082	678	404	764	—
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
簡易水道特別会計	24	20	4	0	—
農業集落排水事業特別会計	26	25	1	15	—
温泉供給事業特別会計	35	55	△20	17	108.8
観光施設事業特別会計	42	42	0	38	—

【公共施設整備状況】

(%, m²)

道 路 改 良 率	47.8
道 路 舗 装 率	74.0
都市公園等 (人口1人当たり面積)	9.9
上 水 道 等 普 及 率	94.5
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	70.6

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	3
	幼 稚 園	3		プ ー ル	3
	小 学 校	10		陸 上 競 技 場	1
	中 学 校	4		野 球 場	1
文 化	市 民 会 館 等	1	医 療	病 院	3
	公 民 館	11		(病 床 数)	(696)
	図 書 館	0		診 療 所	37

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成28年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
公営住宅建設事業	公営住宅長寿命化計画に基づいてあけぼの町団地の建て替えを行い、住宅のセーフティネットを構築する	371
3・4・7黒石環状線街路事業	環状線の整備によって市街地中心部の交通の分散をし、渋滞を緩和して交通アクセスを改善する	240
前町野添線無電柱化推進事業	「重要伝統的建造物群保存地区」の区域内にあるこみせ通りの景観の向上と保全を図るため、電線類を埋設する	83
橋梁長寿命化事業	橋梁長寿命化修繕計画に基づき、長期的な視点で合理的な維持管理・更新コストの平準化を図り、維持補修を行う	64
農地耕作条件改善事業	区画拡大や暗渠排水の基盤整備を行い、農地中間管理機構による担い手への農地の集積・集約化を促進する	34

【平成28年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
算数・数学「UP」事業	算数・数学の指導員を配置して生徒・児童の理解力や学習意欲の向上を目指すほか、教員の教育研究を援助して指導力を高める	8,324
宮古市との姉妹都市締結50周年記念事業	岩手県宮古市との姉妹都市締結50周年の節目を両市民で祝い、交流を促進するため各種事業を行う	4,634
黒石市健康マイレージ事業	特定健診などの受診促進や健康づくり講座への参加者増加を図るため、それぞれの項目にポイントを設定し、それに応じた特典を与える	2,788
黒石市地域福わら有効利用推進協議会補助金	福わら焼却の防止と有効活用のため、すき込みや収集等に係る経費に対して助成を行う	900
やる気「UP」熟事業	中学生を対象とした学習機会を提供することによって学習意欲と学力の向上及び子育て世帯の負担軽減を図る	681

【祭・行事】

<p>黒石さくらまつり(4月下旬～5月上旬)、クラシックカークラブ青森ミーティングinこみせ(7月)、黒石ねぶた祭り(7月30日～8月5日)、黒石よされ(8月15日～20日)、大川原の火流し(8月16日)、ふるさと元氣まつり(8月17日)、中野もみじ山ライトアップ(秋)、黒石こみせまつり(9月中旬)、黒石りんごまつり(11月)、旧正マッコ市(2月第1日曜日)</p>
--

【主な施設】

<p>スポカルイン黒石、虹の湖公園、津軽こけし館、津軽伝承工芸館、津軽黒石こみせ駅、松の湯交流館、黒石市社会福祉センター「きずな」、黒石観光りんご園</p>
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	黒石市中町伝統的建造物群保存地区、金平成園(澤成園)、中野もみじ山、黒石温泉郷、黒森山浄仙寺(文学の森)、高橋家住宅、鳴海氏庭園、九戸家住宅主屋
旧 跡	
著 名 人	秋田徳三(雨雀)(作家)、宇野要三郎(大審院刑事部長)、渋川次次郎(青森県りんご協会理事)

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	米、りんご、高冷地野菜
伝 統 工 芸 品	津軽系温湯こけし、津軽塗、津軽烏城焼
そ の 他	りんごジュース、地酒(菊乃井、玉垂)、黒石やきそば、黒石つゆやきそば



	所在地 〒037-8686 五所川原市字岩木町12 電話 (0173) 35-2111 F a x (0173) 35-3617	木 ヒバ	花 ノハナショウブ	鳥 ミサゴ
	首 長 ひらやま まさとし 平山 誠敏 (75歳) 第3期 任期30. 7. 8	姉妹都市提携 山梨県富士河口湖町・H10. 4. 17 北海道檜山郡上ノ国町・S63. 11. 6	貝 ヤマトシジミ	
副市長 三上 裕行	議 長 寺田 武造	沿革 平17. 3. 28合併五所川原市、金木町、市浦村		
議 員	現議員数 (1) 26	条約定数 [22] 26	任 期 平成 31. 2. 15	地域指定 (過) (振) (農) (畜) (特) (半)

(平成28年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	63, 208	21, 412
17. 10. 1 (国調)	62, 181	22, 067
22. 10. 1 (国調)	58, 421	21, 277
28. 4. 1 (住基)	56, 893	25, 394

【産業構造】 (22.10国調)

(人、%)

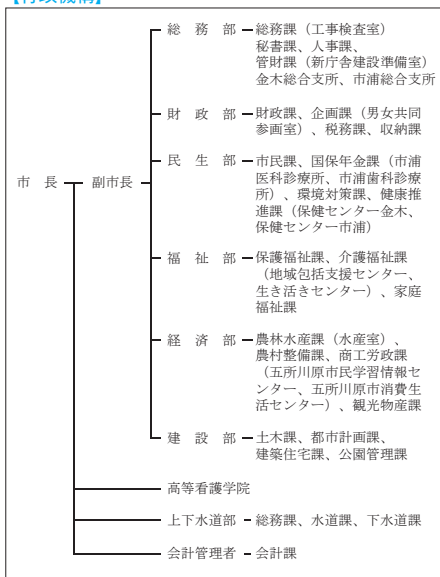
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	3, 833	15. 0
第2次産業	5, 231	20. 5
第3次産業	16, 501	64. 5
計 (分類不能分含む)	25, 832	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (22.10国調)

人口密度	144. 4 人/km ²
人口伸率	△ 6. 0 %
0～14歳人口割合	12. 6 %
65歳以上人口割合	27. 8 %

【行政機構】



【行政区域名積】 (27.10.1現在)

404. 18 km ²

【職員数】 (27.4.1現在) (人)

普通会計計	403
一般行政部門	334
特別行政部門	69
公営企業等会計計	82
合 計	485

【一般行政職平均給料月額等】 (27.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 137
〃 平均年齢 (歳)	41. 8
〃 平均経験年数 (年)	20. 3

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	28年度 当 初	構成比	26年度 決 算	構成比
歳 入 計	32,114	100.0	30,739	100.0
地 方 税	5,004	15.6	5,155	16.8
地 方 交 付 税	11,511	35.8	11,490	37.4
国・県支出金	7,228	22.5	6,849	22.3
地方債(臨財債除く)	4,602	14.3	2,885	9.4
臨時財政対策債	809	2.5	1,004	3.3
繰 入 金	628	2.0	827	2.7
そ の 他	2,332	7.3	2,529	8.2
歳 出 計	32,114	100.0	30,251	100.0
義 務 的 経 費 計	15,345	47.8	15,687	51.9
人 件 費	3,388	10.5	3,620	12.0
扶 助 費	7,187	22.4	7,268	24.0
公 債 費	4,770	14.9	4,799	15.9
投 資 的 経 費 計	5,843	18.2	3,782	12.5
普通建設事業費	5,805	18.1	3,662	12.1
そ の 他 経 費 計	10,926	34.0	10,782	35.6
物 件 費	3,377	10.5	3,001	9.9
補 助 費 等	3,927	12.2	3,954	13.1
繰 出 金	2,458	7.7	2,422	8.0
そ の 他	1,164	3.6	1,405	4.6

【財政指数量】

(26年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	17,177
財政力指数	0.322
経常収支比率	96.9
基金現在高	2,937
財政調整基金	511
減債基金	10
対標準財政規模 [※]	3.0%
その他特定目的基金	2,416
地方債現在高(臨財債含む)	50,624
地方債現在高(臨財債除く)	40,420

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$

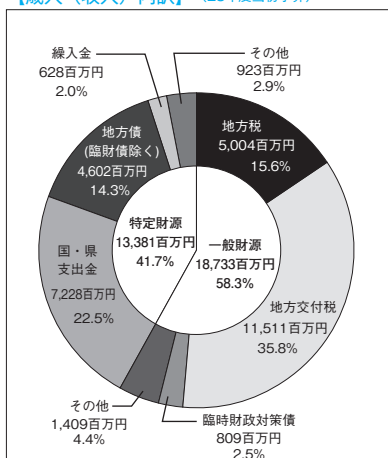
【健全化判断比率】

(26年度決算)(%)

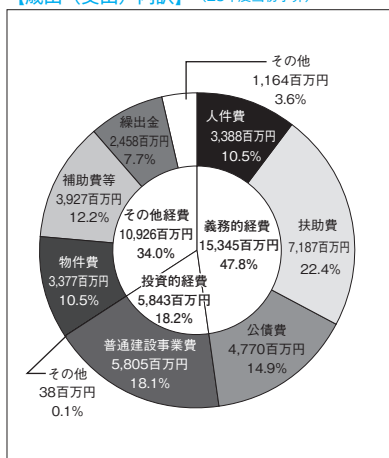
実質赤字比率	- (12.64)
連結実質赤字比率	- (17.64)
実質公債費比率	14.5 (25.0)
将来負担比率	145.1 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (28年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (28年度当初予算)



【財政比較分析表】 (26年度普通会計決算)

項 目	五所川原市	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.32	0.63	0.32
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	96.9%	90.9%	90.7%
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	14.5%	8.8%	13.1%
将来負担の状況 (将来負担比率)	145.1%	45.9%	92.2%
給与水準 (ラスパイレス指数)	97.3	98.1	95.8
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	6.94人	7.13人	6.75人
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	120,545円	121,312円	121,547円

【税収の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	5,155	1,724	385	2,109	631	1,226	378	2,235	811
(構成比)	(100.0)	(33.4)	(7.5)	(40.9)	(12.3)	(23.8)	(7.3)	(43.4)	(15.7)
徴収率	90.6	91.4	93.2	91.7	87.7	87.7	87.7	87.7	96.7

【公営企業会計の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	1,457	1,240	217	0	—
工業用水道事業会計	109	72	37	14	—
下水道事業会計	856	973	△ 117	476	—

【公共施設整備状況】

(%、㎡)

道 路 改 良 率	87.5
道 路 舗 装 率	69.4
都市公園等 (人口1人当たり面積)	37.8
上 水 道 等 普 及 率	94.6
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	55.6

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福祉・教育	保育所	1	文化	体育館	3
	幼稚園	5		プール	2
	小学校	11		陸上競技場	0
	中学校	6		野球場	3
文化	市民会館等	1	医療	病院 (病床数)	7
	公民館	2			(1,078)
	図書館	2		診療所	74

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成28年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
北海道新幹線開業効果促進事業	周辺自治体と協働した広域的な周遊観光を推進する観光パンフレットの作成や二次交通運行事業の実施など、新幹線開業効果を促進する	26
本庁舎整備事業	平成30年度の本庁舎完成を目指し、平成28年度は本工事に着手する	2,459
排雪ステーション建設事業	冬季の除排雪体制の強化のため排雪ステーションを建設する	388
公営住宅建替事業	老朽化した新宮団地の既存施設を解体し建替する	507
学校給食センター整備事業	学校給食センターの外構工事、備品類等の整備を行い、平成28年2学期からの運用を開始する	219

【平成28年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
子育て世帯等マイホーム新築応援事業	移住した子育て世帯等による住宅の新築・購入に対し、上限100万円で住宅取得費用の一部を補助し、UIJターン促進を図る	20,125
ふるさと回帰同窓会支援事業	市内で開催される同窓会に開催費の一部(上限2万円)を補助し、県外在住者のふるさと回帰のきっかけの創出と地域経済の活性化を図る	603
五所川原市高等看護学院修了者定着促進事業	卒業後も圏域内の医療機関等に従事する意思のある五所川原市立高等看護学院3年次の学生に対し、月5万円を給付し定着促進を図る	9,003
あおもり10市大祭典運営事業	県内10市の祭りを一堂に集めた「あおもり10市大祭典」を五所川原市で開催し、「あおもり」の魅力をPRする	597
子ども司書養成講座事業	司書の知識や技術を学ぶ子ども対象の講座を開設し、受講者を子ども司書として認定することで、読書活動を推進する読書推進リーダーを育成	127

【祭・行事】

金木桜まつり(4月29日～5月6日)、津軽三味線全日本金木大会(5月4日・5日)、大宰治生誕祭(6月19日)、奥津軽虫と火まつり(6月中旬)、五所川原立佞武多(8月4日～8日)、十三の砂山まつり(8月14日・15日)、ゴニカントランプ世界選手権大会(1月中旬)、雪国地吹雪体験(1月下旬～2月下旬)

【主な施設】

立佞武多の館、大宰治記念館「斜陽館」、津軽三味線会館、し〜うらんど「海遊館」、道の駅十三湖高原「トーサムグリーンパーク」、つがる克雪ドーム、ふるさと交流圏民センター「オルテンシア」
--


【名所・旧跡・著名人】

名 所	狼野長根公園(楠美家住宅)、旧平山家住宅、芦野公園、津軽三味線発祥の地、十三湖、津軽鉄道旧芦野公園駅本屋、阿部家住宅主屋・文庫蔵
旧 跡	十三湊遺跡、五月女遺跡、福島城跡、唐川城跡
著 名 人	大宰治(作家)、吉幾三(歌手)

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	赤〜いりんご、金木の馬肉、十三湖のヤマトシジミ、市浦牛、桃太郎トマト
伝 統 工 芸 品	津軽金山焼、ひば工芸品
そ の 他	干し餅、つくね芋、大豆焼酎



	所在地 〒034-8615 十和田市西十二番町6番1号 電話 (0176) 23-5111 F a x (0176) 22-5100		木 もみじ	花 さくら	鳥 ー
	首 長 おやまだ ひさし 小山田 久 (69歳) 第2期 任期29. 1. 29		姉妹都市提携 高知県土佐町・S60. 6. 21 (旧十和田湖町) 岩手県花巻市・H元. 10. 10 (旧十和田市) 福島県矢吹町・宮崎県川南町・H 14. 10. 20 (旧十和田市)		
副市長 西村 雅博	議 長 工藤 正廣	沿革 【旧十和田市】 昭30. 2. 1 三本木町、大深内村、藤坂村が合併 (市制施行) 三本木市 昭30. 3. 1 四和村と合併 昭31. 10. 10 三本木市を十和田市に改称 【旧十和田湖町】 昭30. 4. 1 町制施行 十和田町 昭50. 4. 1 十和田町を十和田湖町に改称 平17. 1. 1 合併 十和田市、十和田湖町			
議 員	現議員数 (1) 21	条例定数 [] 22	任 期 平成 30. 12. 31	地域指定 (漁) (辺) (農) (畜) (特)	

(平成28年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	69, 630	24, 395
17. 10. 1 (国調)	68, 359	25, 358
22. 10. 1 (国調)	66, 110	25, 554
28. 4. 1 (住基)	63, 011	27, 176

【産業構造】 (22.10国調)

(人、%)

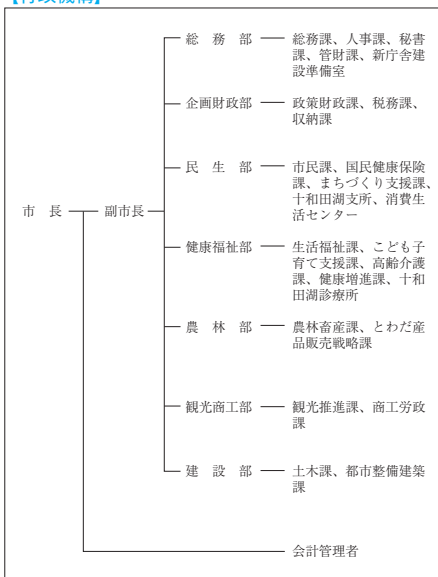
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	3, 657	12. 2
第2次産業	6, 898	23. 0
第3次産業	19, 463	64. 8
計 (分類不能分含む)	32, 446	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (22.10国調)

人口密度	91. 1 人/km ²
人口伸率	△ 3. 3 %
0～14歳人口割合	12. 9 %
65歳以上人口割合	24. 7 %

【行政機構】



【行政区域名積】 (27.10.1現在)

725. 65 km ²

【職員数】 (27.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	366
一 般 行 政 部 門	295
特 別 行 政 部 門	71
公 営 企 業 等 会 計 計	469
合 計	835

【一般行政職平均給料月額等】 (27.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 085
〃 平均年齢 (歳)	41. 8
〃 平均経験年数 (年)	20. 3

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	28年度 当初	構成比	26年度 決算	構成比
歳 入 計	28,981	100.0	31,771	100.0
地方税	6,602	22.8	6,729	21.2
地方交付税	10,109	34.9	10,718	33.7
国・県支出金	7,584	26.2	7,771	24.5
地方債(臨財債除く)	334	1.2	1,908	6.0
臨時財政対策債	890	3.1	1,100	3.5
繰入金	1,042	3.6	956	3.0
その他	2,420	8.4	2,589	8.1
歳 出 計	28,981	100.0	30,443	100.0
義務的経費計	14,821	51.1	14,003	46.0
人件費	3,521	12.1	3,402	11.2
扶助費	7,774	26.8	6,839	22.5
公債費	3,526	12.2	3,762	12.3
投資的経費計	1,505	5.2	3,916	12.9
普通建設事業費	1,503	5.2	3,831	12.6
その他経費計	12,655	43.7	12,524	41.1
物件費	2,896	10.0	2,743	9.0
補助費等	5,267	18.2	5,369	17.6
繰出金	2,492	8.6	2,272	7.5
その他	2,000	6.9	2,140	7.0

【財政指数】

(26年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	18,518
財政力指数	0.394
経常収支比率	90.9
基金現在高	12,359
財政調整基金	5,625
減債基金	2,808
対標準財政規模 [※]	45.5%
その他特定目的基金	3,926
地方債現在高(臨財債含む)	31,747
地方債現在高(臨財債除く)	20,675

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

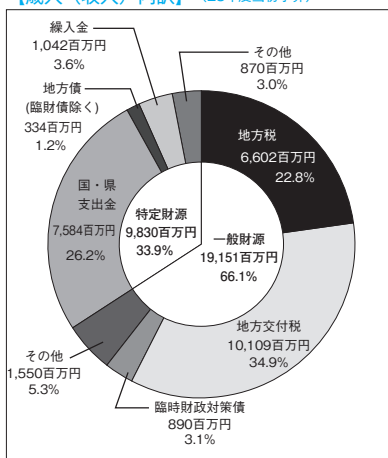
【健全化判断比率】

(26年度決算)(%)

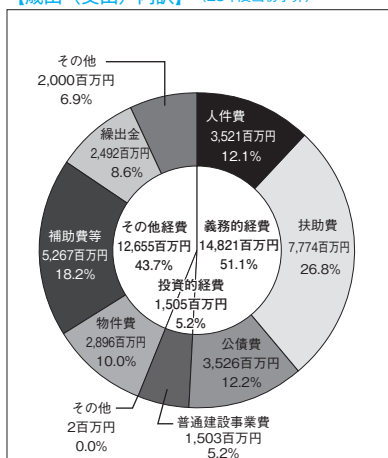
実質赤字比率	- (12.57)
連結実質赤字比率	- (17.57)
実質公債費比率	12.2 (25.0)
将来負担比率	41.1 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (28年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (28年度当初予算)



【財政比較分析表】 (26年度普通会計決算)

項 目	十和田市	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.39	0.63	0.32
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	90.9%	90.9%	90.7%
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	12.2%	8.8%	13.1%
将来負担の状況 (将来負担比率)	41.1%	45.9%	92.2%
給与水準 (ラスパイレス指数)	96.0	98.1	95.8
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	5.72人	7.13人	6.75人
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	97,097円	121,312円	121,547円

【税収の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	6,729	2,306	549	2,855	857	1,421	573	2,851	1,023
(構成比)	(100.0)	(34.3)	(8.1)	(42.4)	(12.8)	(21.1)	(8.5)	(42.4)	(15.2)
徴収率	88.9	91.7	97.8	92.8	83.6	83.6	83.6	83.6	94.6

【公営企業会計の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	1,614	1,598	16	199	—
下水道事業会計	2,478	2,658	△ 180	1,129	—
病院事業会計	9,196	11,716	△ 2,520	1,394	—
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
温泉事業特別会計	25	23	2	0	—
地方卸売市場事業特別会計	49	38	11	4	—

【公共施設整備状況】

(%, m²)

道 路 改 良 率	57.8
道 路 舗 装 率	75.6
都市公園等 (人口1人当たり面積)	12.4
上 水 道 等 普 及 率	99.0
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	85.7

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	2
	幼 稚 園	3		プ ー ル	6
	小 学 校	17		陸 上 競 技 場	2
	中 学 校	10		野 球 場	2
文 化	市 民 会 館 等	1	医 療	病 院 (病 床 数)	5
	公 民 館	3		(1,008)	
	図 書 館	1		診 療 所	66

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成28年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
子ども医療費給付事業(拡大)	新たに中学生までの子供の通院・入院医療費を無料化し、子どもを産み育てやすい環境を整備する	77
三本木中学校建設事業	耐震診断結果等を踏まえ、生徒の安全性の確保と教育環境の向上を図るため、現在の校舎・体育館の改築工事に向けた実施設計を行う	80
元気な十和田市づくり市民活動支援事業	市の元気につながる市民の自主的かつ公益性のあるまちづくり活動に対し、補助を行う	17
国立公園指定80周年記念事業	「十和田八幡平国立公園十和田八甲田地域」の国立公園指定80周年を記念し、各種記念事業を実施する	16
新庁舎建設事業	耐震診断結果等を踏まえ、防災機能の強化・市民サービスの向上を図るため、市庁舎本館及び支所庁舎の統合整備に向けた実施設計を行う	217

【平成28年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
同窓会開催補助事業	県外在住者が参加する同窓会に対し、経費の一部を補助する	2,000
日本一を目指した特色ある教育活動の推進事業	十和田市立の全小中学校において、各学校の創意工夫を生かし、日本一を目指した特色ある教育活動を推進する	5,200
新たなコミュニティづくり事業	小学校区を単位とする広域的なコミュニティづくり推進のため、組織立上げの支援及びまちづくりに必要な人材の育成を行う	2,994
北里大学50周年記念事業	北里大学獣医学部創立50周年を記念し実施される事業に対して補助するとともに、北里大学公開講座を拡充する	3,500
古文書解説事業	寄附採納された滝沢家寄贈資料の古文書について、専門家に解説を依頼する	2,054

【祭・行事】

十和田市春まつり(4月20日～5月5日)、桜流錦馬(4月23日、24日)、十和田湖湖水まつり(7月16日、17日)、十和田市花火大会(8月14日)、十和田市秋まつり(9月9日～11日)、十和田駒フェスタ(10月15日～23日)、奥入瀬溪流エコロードフェスタ(10月29日、30日)、アーツワダウインターイルミネーション(12月上旬～1月9日)、十和田湖冬物語(2月上旬～下旬)
--

【主な施設】

十和田市現代美術館、十和田市馬事公苑「駒っこランド」、道の駅奥入瀬「奥入瀬ろまんパーク」、道の駅とわだ「とわだびあ」、十和田市観光物産センター、十和田市十和田湖観光交流センター「ぶらっと」、市民交流プラザ「トワレ」、十和田市教育プラザ

【名所・旧跡・著名人】

名 所	十和田湖、奥入瀬溪流、八甲田山、日本の道百選「官庁街通り」、人工河川「稲生川」、法量の大イチョウ、旧笠石家住宅、カトリック十和田教会
旧 跡	一里塚
著 名 人	菅原都々子(歌手)、大町桂月(紀行作家)

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	にんにく(生産量全国第1位)、長いも(4月、11月)、ごぼう(4月、9月～12月)、ねぎ(7～12月)、十和田湖ひめます、十和田湖和牛、奥入瀬ガーリックポーク
伝 統 工 芸 品	南部裂織、きみがらスリッパ、十和田むらさき
そ の 他	十和田バラ焼き、馬肉料理、奥入瀬ビール、スタミナ源たれ、八甲田おろし(地酒)



所在地 〒033-8666
三沢市桜町1-1-38
電 話 (0176) 53-5111
F a x (0176) 52-5655

首 長
たねいち かずまさ
種 市 一 正 (75歳)
第3期 任期31. 6. 16

木 まつ 花 さつき 鳥 オオセッカ

姉妹都市提携
ウェナッチ市・アメリカ・S 56. 10. 4
東ウェナッチ市・アメリカ・H 13. 8. 23

沿革
明22. 4. 1 三沢村(町村制施行)
昭23. 2. 11 大三沢町(町制施行)
昭33. 9. 1 三沢市(市制施行)

副市長 米田 光一郎 議 長 小比類巻 正規

議 員	現議員数 (2) 18	条例定数 [] 18	任 期 平成 32. 3. 19
-----	-------------------	-------------------	------------------------

地域指定 (農) (部)

(平成28年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	42, 495	15, 636
17. 10. 1 (国調)	42, 425	15, 946
22. 10. 1 (国調)	41, 258	16, 211
28. 4. 1 (住基)	40, 547	18, 813

【産業構造】(22.10国調)

(人、%)

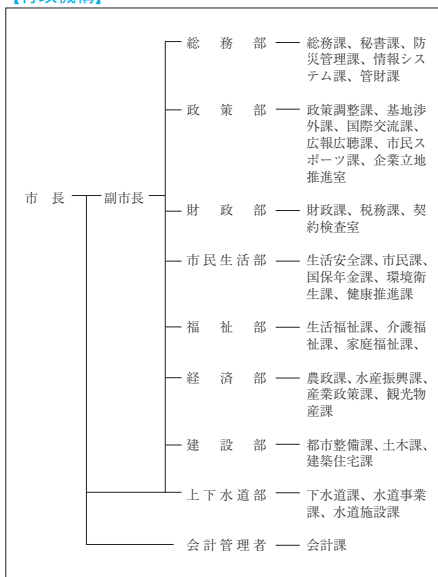
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1, 496	7. 8
第2次産業	4, 014	21. 0
第3次産業	13, 601	71. 2
計 (分類不能分含む)	19, 759	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(22.10国調)

人口密度	343. 6人/km ²
人口伸率	△ 2. 8 %
0～14歳人口割合	15. 8 %
65歳以上人口割合	20. 4 %

【行政機構】



【行政区域名積】(27.10.1現在)

119. 87 km ²

【職員数】(27.4.1現在) (人)

普 通 会 計 計	418
一 般 行 政 部 門	263
特 別 行 政 部 門	155
公 営 企 業 等 会 計 計	310
合 計	728

【一般行政職平均給料月額等】(27.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百 円)	3, 093
〃 平均年齢(歳)	42. 7
〃 平均経験年数(年)	20. 6

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	28年度 当 初	構成比	26年度 決 算	構成比
歳 入 計	23,857	100.0	21,849	100.0
地 方 税	4,326	18.1	4,348	19.9
地 方 交 付 税	4,885	20.5	5,579	25.5
国・県支出金	9,783	41.0	5,648	25.9
地方債（臨財債除く）	1,309	5.5	530	2.4
臨時財政対策債	553	2.3	709	3.2
繰 入 金	1,085	4.5	733	3.4
そ の 他	1,916	8.0	4,302	19.7
歳 出 計	23,857	100.0	21,369	100.0
義 務 的 経 費 計	9,455	39.6	9,439	44.2
人 件 費	3,514	14.7	3,521	16.5
扶 助 費	4,267	17.9	4,191	19.6
公 債 費	1,674	7.0	1,727	8.1
投 資 的 経 費 計	6,807	28.5	3,849	18.0
普 通 建 設 事 業 費	6,807	28.5	3,520	16.5
そ の 他 経 費 計	7,595	31.8	8,081	37.8
物 件 費	3,577	15.0	3,228	15.1
補 助 費 等	1,421	6.0	1,662	7.8
繰 出 金	2,009	8.4	2,232	10.4
そ の 他	588	2.5	959	4.5

【財政指数】

(26年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	10,291
財政力指数	0.457
経常収支比率	92.1
基金現在高	5,754
財政調整基金	2,342
減債基金	1,466
対標準財政規模 [※]	37.0%
その他特定目的基金	1,946
地方債現在高（臨財債含む）	15,513
地方債現在高（臨財債除く）	8,739

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

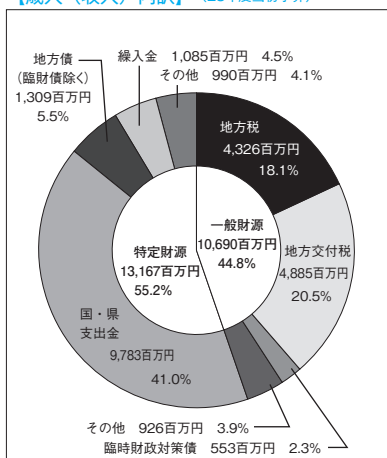
【健全化判断比率】

(26年度決算)(%)

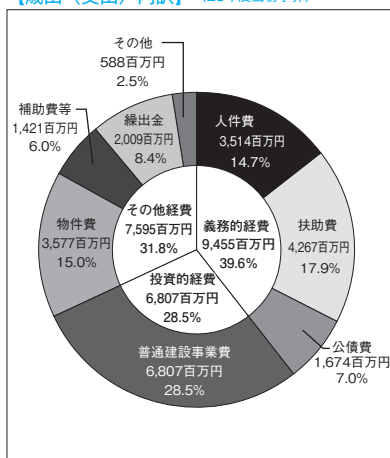
実質赤字比率	- (13.29)
連結実質赤字比率	- (18.29)
実質公債費比率	12.3 (25.0)
将来負担比率	87.1 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入（収入）内訳】 (28年度当初予算)



【歳出（支出）内訳】 (28年度当初予算)



【財政比較分析表】 (26年度普通会計決算)

項 目	三沢市	類似団体	県内平均
財政力(財政力指数)	0.46	0.41	0.32
財政構造の弾力性(経常収支比率)	92.1%	90.1%	90.7%
公債費負担の状況(実質公債費比率)	12.3%	11.1%	13.1%
将来負担の状況(将来負担比率)	87.1%	60.8%	92.2%
給与水準(ラスパイレス指数)	92.9	97.0	95.8
定員管理の状況(人口千人当たり職員数)	10.08人	9.39人	6.75人
人件費・物件費等の状況(人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	156,197円	152,159円	121,547円

【税収の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	4,348	1,839	281	2,120	613	857	285	1,755	473
(構成比)	(100.0)	(42.3)	(6.5)	(48.8)	(14.1)	(19.7)	(6.5)	(40.3)	(10.9)
徴収率	93.8	93.2	98.3	93.8	92.6	92.6	92.6	92.6	98.2

【公営企業会計の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

会計名(法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	786	886	△100	0	—
病院事業会計	5,312	6,667	△1,355	528	—
会計名(法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
食肉処理センター特別会計	1,025	989	36	0	—
農業集落排水事業特別会計	228	216	12	182	—
下水道事業特別会計	1,600	1,560	40	386	—

【公共施設整備状況】

(%, m²)

道 路 改 良 率	74.4
道 路 舗 装 率	81.4
都市公園等(人口1人当たり面積)	55.6
上 水 道 等 普 及 率	97.4
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	82.9

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	2	文 化	体 育 館	2
	幼 稚 園	3		プ ール	3
	小 学 校	7		陸上競技場	1
	中 学 校	5		野 球 場	2
文 化	市民会館等	1	医 療	病院	4
	公 民 館	1		(病床数)	(494)
	図 書 館	1		診 療 所	37

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成28年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
(仮称)国際交流スポーツセンター	国際交流の推進を図るとともに、各種屋内スポーツにおいて、公式試合の開催が可能な規格を満たす施設を整備する	2,376
古間木団地建替事業	老朽化した古間木団地を3工区に分け整備し、平成28年度は2工区の外構整備や建築工事等を実施する	562
三沢駅前広場整備事業	三沢駅利用者の利便性と公共交通基盤の強化を図るための、駅周辺整備及び支援等をする	305
公会堂整備事業	施設利用者の利便性の向上を図るために、全トイレの洋式化等の大規模改修工事を実施する	168
(仮称)子ども館整備事業	子育て家庭のニーズに応えるため、大型の屋内遊戯室を備えた総合的な子育て支援施設を整備する	26

【平成28年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
移住・定住者住宅取得支援事業	市内に住宅を新築又は購入する方及び住宅と併せて土地を購入される方に対して、取得経費の一部を助成する（最高限度額300万円）	100,000
市民協働推進費	市民と行政が協働関係を築き、市民主体のまちづくりを推進するため、地域リーダーや市民活動団体の育成、地域づくり活動の支援を図る	11,076
ウェナッチバレーカレッジ英語研修派遣事業	グローバルな人材を育成するため、姉妹都市の米国ウェナッチバレーカレッジで行う英語研修プログラムに市内に居住する高校生を派遣する	6,021
体感する小川原湖推進事業	小川原湖を活用した少人数型・体験型旅行商品の開発や、おもてなしの人材育成を実施し、周辺地域の活性化を図る	4,000
健康ポイント事業	健(検)診受診や健康づくり活動等の参加でポイントを付与し、基準ポイント達成者に記念品等を贈呈するなど、健康意識の向上を図る	2,723

【祭・行事】

桜まつり(4月)、寺山修司記念館フェスティバル(5月/8月)、アメリカンデー(6月)、小川原湖水まつり、みさわ七夕まつり(7月)、ファームフェスタin斗南、三沢まつり、みさわ港まつり(8月)、三沢基地航空祭、みさわ地産地消フェア(9月)、ハロウィンフェスタ、スカイフェスタ(10月)、となみウィンター・ファンタジー、クリスマスフェスタ(12月)、みさわほっきまつり(3月)
--

【主な施設】


三沢空港、三沢駅、星野リゾート青春屋、県立三沢航空科学館、Sky Plaza Misawa、先人記念館、三沢市国際交流教育センター、三沢アイスアリーナ、三沢オートキャンプ場、歴史民俗資料館、市民の森温泉、道の駅みさわわくれ馬パーク、寺山修司記念館、斗南藩記念観光村
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	ラムサール条約国際登録地『仏沼』、淋代海岸(日本の白砂青松100選)、太平洋無着陸横断記念碑(ミス・ビートル号)、小川原湖の夕日
旧 跡	
著 名 人	寺山修司、廣澤安任、元大関貴ノ浪、太田幸司、小比類巻かほる、森本千絵、小比類巻貴之、ELLY、内海知秀、大野果歩、大野果奈、二又一成、山本希望、李KPA、モモ

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	ごぼう、んにく、長芋、にんじん、ひらめ、イカ、北寄貝、だいこん、じゃがいも、パイカ(豚バラ軟骨)
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	ほっき井(北寄貝12月～3月)、チーズロール、バラ焼き、パイカ鍋、三沢基地レトルトカレー、ごぼう茶、エアフォースバーガー、アメリカンバー、BBQ

	所在地 〒035-8686 むつ市中央一丁目8番1号 電話 (0175) 22-1111 F a x (0175) 23-5178		木 ひば 花 はまなす 鳥 はくちょう
	首 長 みやした そういちろう 宮下 宗一郎 (36歳) 第1期 任期30. 6. 28		姉妹都市提携 会津若松市・福島県・S 59. 9. 23 ポートエンジェルズ市・アメリカ合衆国・H 7. 8. 13
副市長	新谷 加水	議 長	浅利 竹二郎
議 員	現議員数 (3) 25	条例定数 [22] 26	任 期 平成 31. 10. 15
地域指定 (過) (辺) (揚) (農) (都) (半)			

(平成28年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	67, 022	24, 404
17. 10. 1 (国調)	64, 052	24, 476
22. 10. 1 (国調)	61, 066	24, 775
28. 4. 1 (住基)	60, 204	29, 216

【産業構造】 (22.10国調)

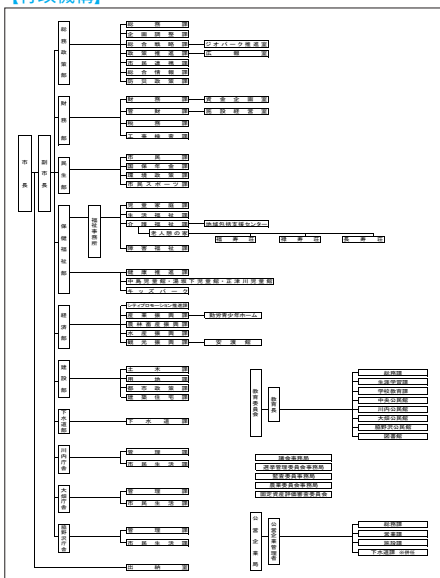
(人、%)

区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1, 521	5. 6
第2次産業	5, 831	21. 5
第3次産業	19, 757	72. 9
計 (分類不能分含む)	27, 618	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (22.10国調)

人口密度	70. 7 人/km ²
人口伸率	△ 4. 7 %
0～14歳人口割合	13. 5 %
65歳以上人口割合	25. 4 %

【行政機構】

【行政区域名積】 (27.10.1現在)

 864. 16 km²
【職員数】 (27.4.1現在)

(人)

普通会計計	451
一般行政部門	392
特別行政部門	59
公営企業等会計計	65
合 計	516

【一般行政職平均給料月額等】 (27.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	2, 910
〃 平均年齢 (歳)	40. 8
〃 平均経験年数 (年)	19. 2

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	28年度 当 初	構成比	26年度 決 算	構成比
歳 入 計	32,422	100.0	32,919	100.0
地 方 税	5,713	17.6	5,898	17.9
地 方 交 付 税	10,900	33.6	11,535	35.0
国・県支出金	8,616	26.6	9,228	28.0
地方債(臨財債除く)	2,325	7.2	1,448	4.4
臨時財政対策債	880	2.7	1,118	3.4
繰 入 金	850	2.6	1,089	3.3
そ の 他	3,138	9.7	2,603	7.9
歳 出 計	32,422	100.0	32,355	100.0
義 務 的 経 費 計	14,377	44.3	14,209	43.9
人 件 費	3,927	12.1	4,281	13.2
扶 助 費	7,107	21.9	6,340	19.6
公 債 費	3,343	10.3	3,588	11.1
投 資 的 経 費 計	2,676	8.3	2,989	9.3
普 通 建 設 事 業 費	2,676	8.3	2,989	9.3
そ の 他 経 費 計	15,369	47.4	15,157	46.8
物 件 費	3,422	10.6	3,480	10.8
補 助 費 等	6,276	19.4	6,840	21.1
繰 出 金	3,107	9.6	2,883	8.9
そ の 他	2,564	7.9	1,954	6.0

【財政指数】

(26年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	17,845
財政力指数	0.376
経常収支比率	96.6
基金現在高	3,182
財政調整基金	39
減債基金	150
対標準財政規模 [※]	1.1%
その他特定目的基金	2,993
地方債現在高(臨財債含む)	36,605
地方債現在高(臨財債除く)	24,384

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】

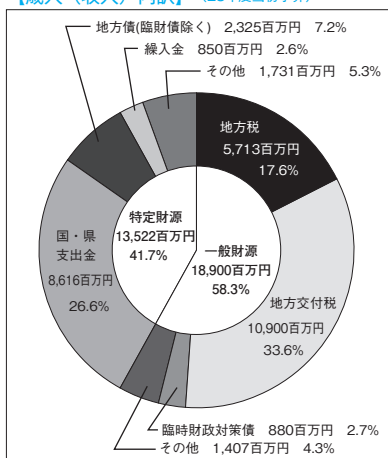
(26年度決算)(%)

実質赤字比率	- (12.60)
連結実質赤字比率	- (17.60)
実質公債比率	17.3 (25.0)
将来負担比率	198.3 (350.0)

() 内は早期健全化基準

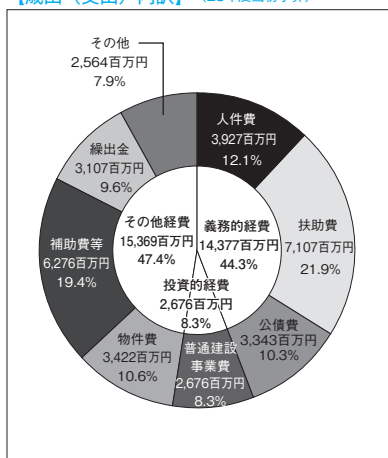
【歳入(収入)内訳】

(28年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】

(28年度当初予算)



【財政比較分析表】 (26年度普通会計決算)

項 目	むつ市	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.38	0.63	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	96.6%	90.9%	90.7%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	17.3%	8.8%	13.1%
将来負担の状況（将来負担比率）	198.3%	45.9%	92.2%
給与水準（ラスパイレス指数）	92.7	98.1	95.8
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	7.33人	7.13人	6.75人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	127,147円	121,312円	121,547円

【税収の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	5,898	2,282	388	2,670	489	1,202	583	2,274	954
(構成比)	(100.0)	(38.7)	(6.6)	(45.3)	(8.3)	(20.3)	(9.9)	(38.5)	(16.2)
徴収率	93.5	94.9	95.3	95.0	87.7	88.0	99.4	90.6	96.8

【公営企業会計の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	1,653	1,562	91	205	—
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
下水道事業特別会計	1,366	1,333	33	697	—
魚市場事業特別会計	29	26	3	0	—

【公共施設整備状況】

(%, m²)

道 路 改 良 率	74.7
道 路 舗 装 率	71.5
都市公園等（人口1人当たり面積）	9.6
上 水 道 等 普 及 率	96.7
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	38.9

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福祉・教育	保育所	4	文化	体育館	3
	幼稚園	8		プ ー ル	2
	小学校	13		陸上競技場	2
	中学校	9		野 球 場	3
文化	市民会館等	1	医療	病院 (病床数)	4 (632)
	公民館	25		診 療 所	62
	図書館	1			

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成28年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
焼岳周辺地域地熱開発関連事業	住民及び関係者等の更なる理解促進に努めるとともに、本格的な調査にも着手し、新たな産業の掘り起こしを目指した取組を推進する	501
新魚市場整備事業	水産業の振興、地域の活性化を図るため、衛生管理型機能を強化した施設整備を行う	755
新体育館整備事業	スポーツ・レクリエーション活動の充実を図るため、新体育館の早期建設に向け、整備を進める	232
街路灯LED化事業	電気使用量の抑制及び二酸化炭素排出量削減への取組として、街路灯のLED化を推進するとともに、小中学校通学路の街路灯を増設する	23
ジオパーク構想推進事業	平成28年度における日本ジオパークネットワークへの加盟を目指し、意識醸成及び参画を推進するとともに、ジオパーク推進員を拡充する	16

【平成28年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
「新・3種の神器」商店街活性化事業	「得する街のゼミナール」、「100円商店街」、「街バル」といった商店街活性化の取組に対し、経費の一部を補助する	1,500
起業家ワンストップ支援事業	創業支援セミナー及び下北創業塾の開催、むつ市創業相談ルームの運営など、支援機関と連携したワンストップの創業支援を展開する	1,080
健康リーダー育成事業	県医師会健やか力推進センターが実施する「健やか隊員」育成プログラム修了者が行う健康づくりへの取組に対し、経費の一部を助成する	300
シティープロモーション事業	市の魅力を創出しブランド力の強化を図り、市の認知度や好感度を上げるとともに、全国に売り込むことで外貨の獲得を目指す	1,000
下北サテライトプロジェクト事業	弘前大学及び青森中央学院大学で開設・運営しているむつサテライトキャンパスにおいて、公開専門講座や滞在型学習等の事業を実施します	1,959

【祭・行事】

<p>芦崎湾潮干狩り（4月）、むつ桜まつり（5月）、海峽サーモン祭り（6月）、まさかりレガッタ（7月）、恐山大祭（例大祭：7月20～24日、秋詣り：体育の日を最終日とする土・日・月）、大湊ねぶた（8月の第1金・土・日）、脇野沢八幡宮例大祭（8月15～17日）、田名部神社例大祭（8月18～20日）、大畑八幡宮例大祭（9月14～16日）、川内八幡宮例大祭（9月の第3土・日）</p>
--

【主な施設】

<p>早掛レイクサイドヒルキャンプ場、海と森ふれあい体験館、奥薬研修景公園、道の駅「わきのざわ」、ウエルネスパーク（しもきた雪雷ドーム等）、むつ来さまい館、安渡館、海望館、むちゅ☆らんど（キッズパーク）</p>

【名所・旧跡・著名人】

名 所	釜臥山展望台、水源池公園（国重文の石造堰堤）、かわうちまりんぴーち、薬研溪流・温泉、恐山（日本三大霊場）、鯛島
旧 跡	斗南藩史跡
著 名 人	古藤正雄（彫刻家）、川島雄三（映画監督）、工藤富治（飛行機制作者）、松山ケンイチ（俳優）、むつ利之（漫画家）、ずれやまズレ子（歌手）、Sinon（歌手）、岸本鷹幸（陸上選手）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	ホタテ、海峽サーモン、いわしの焼干し（9～11月）、いのしし肉（11～3月）、鰯（12～1月）、ナマコ、イカ、アビオス、夏秋イチゴ（ベチカ）、米（ほっかりん）
伝 統 工 芸 品	ヒバ木工品、下北南部織織、宇賀焼
そ の 他	せんべい、地酒（関乃井）、イカすみラーメン、下北ワイン、焼干ラーメン、みそ貝焼、大湊海軍コロッケ



つがる市

市町村電算コード 022098

【キャッチフレーズ】 新田の歴史が彩る日本のふるさと

HPアドレス <http://www.city.tsugaru.aomori.jp/>所在地 〒038-3192
つがる市木造若緑61-1
電話 (0173) 42-2111
F a x (0173) 42-3069首 長
ふくしま ひろよし
福島 弘芳 (70歳)
第3期 任期29. 3. 12

副市長	佐藤 昭三	議 長	佐々木 慶和
議 員	現議員数 (2) 20	条例定数 [18] 20	任 期 平成 31. 2. 10

木	クロマツ	花	ニッコウキスゲ	鳥	カッコウ
姉妹都市提携 白老町・北海道 (H17. 7. 31) バス市・アメリカ・メーン州 (H18. 7. 6) (ふるさと交流都市提携) 柏市・千葉県 (H17. 7. 23)					
沿革 平17. 2. 11 木造町、森田村、柏村、稲垣村、車力村の5町村が合併					
地域指定 (漁) (迎) (農) (畜) (学)					

(平成28年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	41, 320	11, 472
17. 10. 1 (国調)	40, 091	11, 508
22. 10. 1 (国調)	37, 243	11, 473
28. 4. 1 (住基)	34, 101	13, 519

【産業構造】 (22.10国調)

(人、%)

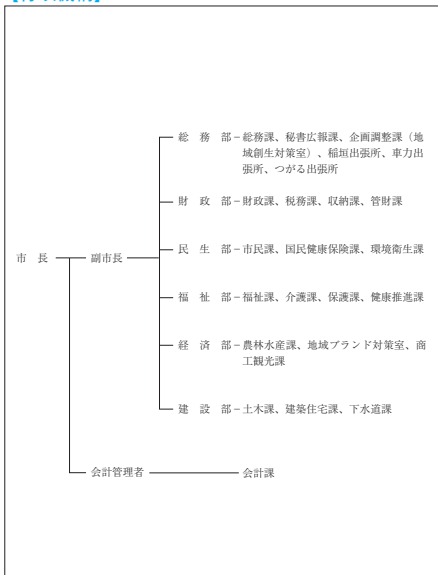
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	5, 201	31. 0
第2次産業	3, 184	19. 0
第3次産業	8, 413	50. 1
計 (分類不能分含む)	16, 839	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (22.10国調)

人口密度	146. 7人/km ²
人口伸率	△ 7. 1 %
0～14歳人口割合	11. 5 %
65歳以上人口割合	30. 0 %

【行政機構】



【行政区域名積】 (27.10.1現在)

253. 55 km ²

【職員数】 (27.4.1現在) (人)

普通会計計	433
一般行政部門	258
特別行政部門	175
公営企業等会計計	34
合計	467

【一般行政職平均給料月額等】 (27.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 506
平均年齢 (歳)	48. 0
平均経験年数 (年)	27. 3

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	28年度 当 初	構成比	26年度 決 算	構成比
歳 入 計	23,990	100.0	25,220	100.0
地 方 税	2,312	9.6	2,429	9.6
地 方 交 付 税	9,300	38.8	10,953	43.4
国・県支出金	5,767	24.0	5,173	20.5
地方債(臨財債除く)	3,626	15.1	3,174	12.6
臨時財政対策債	550	2.3	710	2.8
繰 入 金	880	3.7	813	3.2
そ の 他	1,555	6.5	1,968	7.8
歳 出 計	23,990	100.0	24,575	100.0
義 務 的 経 費 計	11,244	46.9	11,313	46.0
人 件 費	3,705	15.4	4,113	16.7
扶 助 費	4,235	17.7	3,935	16.0
公 債 費	3,304	13.8	3,265	13.3
投 資 的 経 費 計	4,803	20.0	2,956	12.0
普 通 建 設 事 業 費	4,803	20.0	2,956	12.0
そ の 他 経 費 計	7,943	33.1	10,306	42.0
物 件 費	2,490	10.4	2,586	10.5
補 助 費 等	2,171	9.0	3,550	14.5
繰 出 金	2,396	10.0	2,317	9.4
そ の 他	886	3.7	1,853	7.6

【財政指数量】

(26年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	13,710
財政力指数	0.232
経常収支比率	86.0
基金現在高	8,959
財政調整基金	2,787
減債基金	2,333
対標準財政規模 [※]	37.3%
その他特定目的基金	3,839
地方債現在高(臨財債含む)	36,410
地方債現在高(臨財債除く)	27,616

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

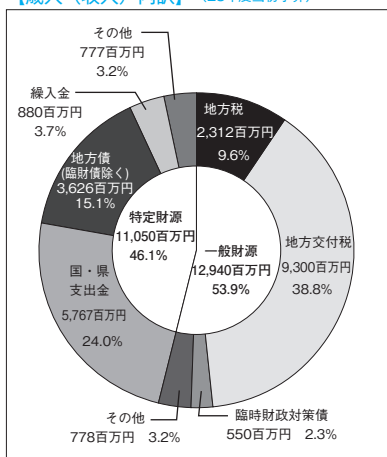
【健全化判断比率】

(26年度決算)(%)

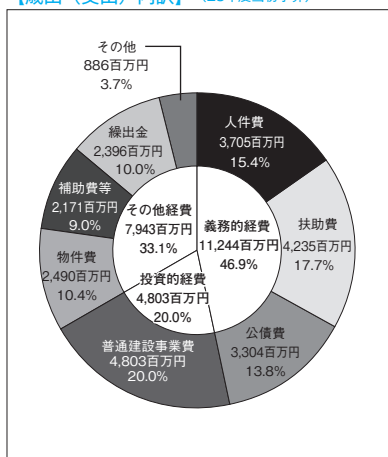
実質赤字比率	- (12.88)
連結実質赤字比率	- (17.88)
実質公債費比率	13.3 (25.0)
将来負担比率	133.3 (350.0)

()内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (28年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (28年度当初予算)



【財政比較分析表】 (26年度普通会計決算)

項 目	つがる市	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.23	0.45	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	86.0%	88.3%	90.7%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	13.3%	10.4%	13.1%
将来負担の状況（将来負担比率）	133.3%	48.6%	92.2%
給与水準（ラスパイレス指数）	95.0	96.9	95.8
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	12.36人	9.13人	6.75人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	190,706円	151,637円	121,547円

【税収の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	2,429	797	155	952	365	558	155	1,078	399
(構成比)	(100.0)	(32.8)	(6.4)	(39.2)	(15.0)	(23.0)	(6.4)	(44.4)	(16.4)
徴収率	88.6	91.4	97.4	92.3	82.7	82.7	82.7	82.7	98.1

【公営企業会計の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
農業集落排水事業特別会計	711	710	1	397	—
公共下水道事業特別会計	640	639	1	308	—

【公共施設整備状況】

(%、㎡)

道 路 改 良 率	82.0
道 路 舗 装 率	76.4
都市公園等（人口1人当たり面積）	12.1
上 水 道 等 普 及 率	86.4
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	69.3

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	2	文 化	体 育 館	8
	幼 稚 園	2		プ ー ル	1
	小 学 校	10		陸上競技場	0
	中 学 校	5		野 球 場	3
文 化	市民会館等	0	医 療	病院 (病床数)	1 (265)
	公 民 館	4		診 療 所	20
	図 書 館	0			

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成28年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
車力統合小学校建設事業	平成27年度に引き続き、車力地区にある3小学校を統合した新たな小学校建設を進める	1,308
史跡亀ヶ岡石器時代遺跡整備保存事業	遮光器土偶等優れた史料が出土することで国内外に名を知られる、本史跡の保存のため、史跡地内の民有地を公有化する	176
旧木造公民館講堂移築保存事業	旧木造中央公民館講堂は市指定文化財であるが、劣化が激しいことから平成28年度に解体し、平成29年度までに移築復元し保存する	137
(仮称)総合健診センター建設事業	つがる市民診療所との連携による保健・栄養・運動指導を一元的に行い、生活習慣病の発症予防と重症化予防を図り、健康寿命を伸ばす	615
市営住宅建設事業	桜木団地建替え事業として、全体計画が50棟225戸の内、今年度は4棟23戸を建設する	816

【平成28年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
地域が輝くための魅力向上事業	メロン・リンゴの販路拡大を図るためにPR・売込等を実施するとともに、おもてなしのスキルアップを図るために研修派遣を実施する	2,526
つがるブランド推進事業	総合的な地域ブランド「つがるブランド」創造のため、ブランド認定や県内外でのPR活動等を通してブランドの構築と周知、充実等を行う	34,445
姉妹都市交流事業	米国メーン州バス市との相互ホームステイ体験をはじめ、北海道白老町及び千葉県柏市との人的交流等を行う	11,559
子ども医療費助成事業	家庭における生活の安定と子ども生育環境向上のため、中学校までの子どもの医療費の一部をその保護者に助成する	59,614
食産業ネットワーク未来プロジェクト事業	6次産業化を推進するために「つがる市食産業ネットワーク」を設立、会員の意向調査及び研修会・商品の開発改良・デザイン等のサポートを行う	10,371

【祭・行事】

つがる市春祭り（4月29日～30日）、つがる市三新田まつり（7月22日、23日）、つがる市ネプタまつり（7月26日～28日）、チェスポローカップ水泳駅伝（8月6日、7日）、メロン・スイカフェスティバル（8月11日）、つがる市盆踊り大会（8月20日）、つがる市馬市まつり（8月26日～28日）、つがる市食と産業まつり（11月下旬）、地球村冬物語（2月中旬）

【主な施設】


生涯学習交流センター「松の館」、つがる地球村、柏ロマン荘、稲穂こいの里、むらおこし拠点館「フラット」、つがる市農産物直売所、縄文住居展示資料館「カルコ」、道の駅もりた「アーストップ」

【名所・旧跡・著名人】

名 所	バンセ湿原、最終氷期埋没林、日本最古のりんごの木、高山稲荷神社
旧 跡	亀ヶ岡遺跡、田小屋野貝塚、石神遺跡
著 名 人	上原げんと（作曲家）、9代伊勢ヶ濱親方（第63代横綱旭富士）、田中直人（放送作家）、竹内俊吉（青森放送設立、元県知事）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	米(10月)、リンゴ(9～11月)、メロン(6～9月)、スイカ(7～8月)、ネギ(7～11月)、ナガイモ(11～4月)、トマト(6～11月)、ゴボウ(9～11月)、ジュンサイ、ヤマトシジミ
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	ごほうめん、しそジュース

	所在地 〒036-0104 平川市柏木町藤山25-6 電 話 (0172) 44-1111 F a x (0172) 44-8619		木 くろまつ	花 りんごの花	鳥 うぐいす
	首 長 ながお ただゆき 長尾 忠行 (67歳) 第1期 任期30. 2. 4		沿革 平18. 1. 1 合併 (市制施行) 平賀町 尾上町 碓ヶ関村		
副市長	古川 洋文	議 長	齋藤 政子		
議 員	現議員数 (3) 20	条例定数 [] 20	任 期 平成 31. 7. 31		地域指定 (調) (迎) (指) (農) (都) (特)

(平成28年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	36,454	9,826
17. 10. 1 (国調)	35,336	10,074
22. 10. 1 (国調)	33,764	10,063
28. 4. 1 (住基)	32,279	11,754

【産業構造】 (22.10国調)

(人、%)

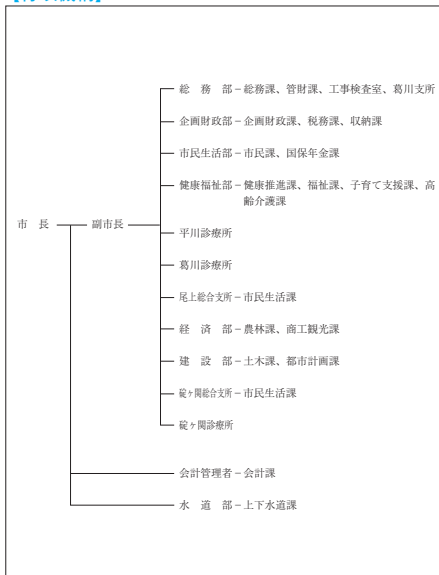
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	4,551	26.5
第2次産業	3,825	22.3
第3次産業	8,803	51.2
計 (分類不能分含む)	17,185	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (22.10国調)

人口密度	97.6 人/km ²
人口伸率	△ 4.4 %
0～14歳人口割合	12.1 %
65歳以上人口割合	27.8 %

【行政機構】



【行政区域名積】 (27.10.1現在)

346.01 km ²

【職員数】 (27.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	277
一 般 行 政 部 門	221
特 別 行 政 部 門	56
公 営 企 業 等 会 計 計	53
合 計	330

【一般行政職平均給料月額等】 (27.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3,114
〃 平均年齢 (歳)	43.3
〃 平均経験年数 (年)	21.9

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	28年度 当 初	構成比	26年度 決 算	構成比
歳 入 計	17,965	100.0	18,178	100.0
地 方 税	2,264	12.6	2,348	12.9
地 方 交 付 税	7,600	42.3	8,316	45.7
国・県支出金	3,790	21.1	3,664	20.2
地方債(臨財債除く)	1,845	10.3	1,107	6.1
臨時財政対策債	400	2.2	605	3.3
繰 入 金	628	3.5	103	0.6
そ の 他	1,438	8.0	2,035	11.2
歳 出 計	17,965	100.0	17,783	100.0
義 務 的 経 費 計	8,448	47.0	8,682	48.8
人 件 費	2,253	12.5	2,429	13.6
扶 助 費	3,730	20.8	3,551	20.0
公 債 費	2,465	13.7	2,702	15.2
投 資 的 経 費 計	3,130	17.4	2,658	15.0
普 通 建 設 事 業 費	3,078	17.1	2,028	11.4
そ の 他 経 費 計	6,387	35.6	6,443	36.2
物 件 費	1,679	9.3	1,521	8.5
補 助 費 等	1,896	10.6	2,051	11.5
繰 出 金	1,653	9.2	1,386	7.8
そ の 他	1,159	6.5	1,485	8.4

【財政指針】

(26年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	11,147
財政力指数	0.263
経常収支比率	90.1
基金現在高	8,139
財政調整基金	2,661
減債基金	1,855
対標準財政規模 [※]	40.5%
その他特定目的基金	3,623
地方債現在高(臨財債含む)	11,847
地方債現在高(臨財債除く)	7,434

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

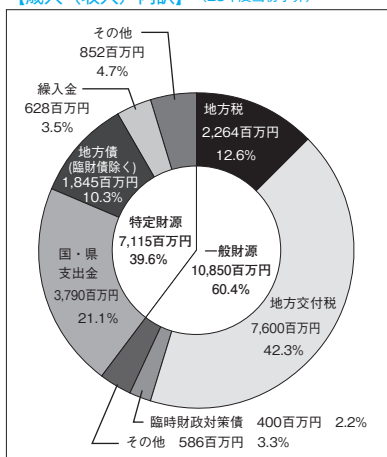
【健全化判断比率】

(26年度決算)(%)

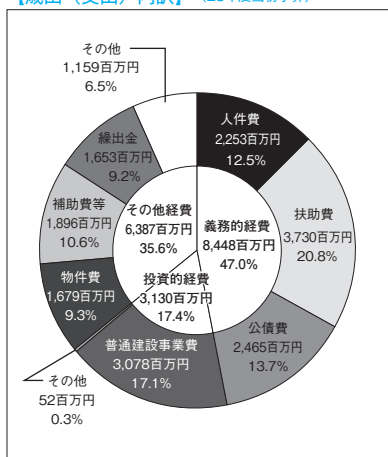
実質赤字比率	- (13.16)
連結実質赤字比率	- (18.16)
実質公債費比率	14.9 (25.0)
将来負担比率	- (350.0)

()内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (28年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (28年度当初予算)



【財政比較分析表】 (26年度普通会計決算)

項 目	平川市	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.26	0.45	0.32
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	90.1%	88.3%	90.7%
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	14.9%	10.4%	13.1%
将来負担の状況 (将来負担比率)	—	48.6%	92.2%
給与水準 (ラスパイレース指数)	94.3	96.9	95.8
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	8.44人	9.13人	6.75人
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	122,152円	151,637円	121,547円

【税収の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	2,348	800	148	948	264	584	228	1,076	324
(構成比)	(100.0)	(34.1)	(6.3)	(40.4)	(11.2)	(24.9)	(9.7)	(45.8)	(13.8)
徴収率	92.9	94.4	97.9	94.9	89.6	89.6	89.6	89.6	99.2

【公営企業会計の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	533	440	93	24	—
下水道事業会計	1,100	1,148	△48	938	—
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
簡易水道特別会計	5	5	0	1	—

【公共施設整備状況】

(%, m²)

道 路 改 良 率	33.3
道 路 舗 装 率	44.1
都市公園等 (人口1人当たり面積)	54.5
上 水 道 等 普 及 率	92.0
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	98.6

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保育所	0	文 化	体育館	3
	幼稚園	1		プ ー ル	2
	小 学 校	9		陸上競技場	0
	中 学 校	4		野 球 場	1
文 化	市民会館等	2	医 療	病院	1
	公 民 館	8		(病床数)	(60)
	図 書 館	2		診 療 所	27

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成28年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
第2期平賀総合運動施設整備事業	地域スポーツの振興を目的に、陸上競技用トラック、多目的運動広場を主体として整備を実施する	654
文化センター大規模改修事業	平川市文化センターを安全で快適な施設とするため、大規模改修工事を行う	357
保育料軽減事業	保育料の保護者負担軽減を図るため、第2子以降の保育料について支援する	208
コミュニティセンター改築事業	災害時における避難所機能の向上と住民の活動拠点確保のため、老朽化の進んだコミュニティセンターを改築する	182
民間宅地開発支援事業	市街化区域内における民間宅地開発の区画道路・側溝工事費の一部を助成する	11

【平成28年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
平川市すこやか住宅支援補助金	移住者や子育て世帯が住宅を新築・購入した際に要した費用の一部について支援する	20,000
ひらかわ健康ポイント事業	検診や健康づくり関連事業に参加する毎にポイントが付与され、応募者は抽選で健康グッズや地場産品がもらえる事業	1,729
骨髄ドナー支援事業	骨髄バンク事業により骨髄等を提供した者と事業所に対し、奨励金を交付する事業	2,100
コミュニティ育成事業奨励金	地域コミュニティづくりの推進及び育成を目的に、市内各町会が行う事業及び施設維持管理に係る費用について支援する	22,261
市民農園開設事業	市民に対し市民農園を開設し、農業への理解を深めてもらうことで家庭における食育を推進する	1,898

【祭・行事】

<p>おのえ花と植木まつり（4月下旬～5月上旬）、志賀坊まつり（4月下旬）、白岩まつり（5月下旬）、ひらかわ！温泉銀座ラリー（6月1日～10月31日）、たけのこマラソン（6月下旬）、北限に観る蓮の花まつり（7月下旬）、平川ねぶたまつり（8月2、3日）、御開所祭り（8月14、15日）、猿賀神社十五夜大祭（旧暦8月14～16日）、ひらかわイルミネーションプロムナード（11月下旬～2月上旬）、猿賀神社七日堂大祭（旧暦1月7日）、平賀はしご酒まつり（2月上旬）</p>
--

【主な施設】

スポーツランドひらか、もてなしロマン館、道の駅いかりがせき津軽「関の庄」

【名所・旧跡・著名人】

名 所	白岩森林公園、志賀坊森林公園、ねぶた展示館、盛美園、猿賀神社、三笠山公園、古懸山国上寺
旧 跡	
著 名 人	木村甚彌（リンゴ研究家）、櫻田誠一（作曲家）、葛西四雄（洋画家）、葛西善蔵（小説家）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	りんご（生産量全国第4位）（10～12月）、桃（8～9月）、米、高原野菜（レタス（6～8月）、大根（9～10月）、にんじん（10～12月））、自然薯（11～12月）
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	りんご・桃加工品、マルメロ加工品、蓮根加工品、そばもやし、尾上やきそば、植木



ひら ない まち 平 内 町

市町村電算コード 023019

【キャッチフレーズ】人と自然が創りだす地域が躍進する町

HPアドレス <http://www.town.hiranao.amori.jp/>

	所在地 〒039-3393 平内町大字小湊字小湊63 電 話 (017) 755-2111 F a x (017) 755-2145			木 マツ	花 ツバキ	鳥 ハクチョウ
	首 長 船橋 茂久 (67歳) 第2期 任期31. 11. 14			沿革 昭30. 3. 31 合併 小湊町 東平内村 西平内村		
	副町長	山田 光昭	議 長	倉内 清一		
	議 員	現議員数 (1) 14	条例定数 [] 14	任 期 平成 32. 3. 30	地域指定 (調) (迎) (指) (農) (都) (特)	

(平成28年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	14, 528	4, 371
17. 10. 1 (国調)	13, 483	4, 295
22. 10. 1 (国調)	12, 361	4, 198
28. 4. 1 (住基)	11, 621	5, 056

【産業構造】(22.10国調)

(人、%)

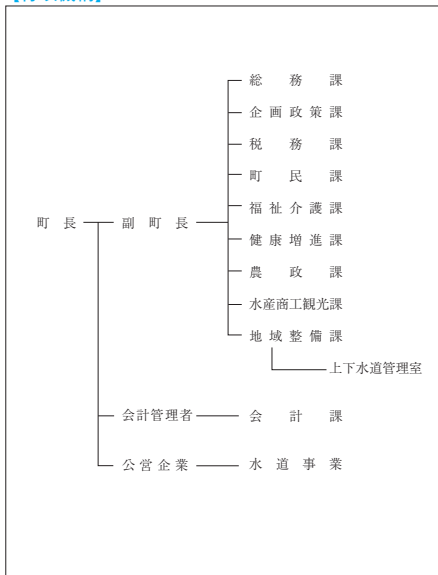
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1, 693	27. 6
第2次産業	1, 277	20. 9
第3次産業	3, 154	51. 5
計 (分類不能分含む)	6, 133	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(22.10国調)

人口密度	57. 0 人/km ²
人口伸率	△ 8. 3 %
0～14歳人口割合	10. 2 %
65歳以上人口割合	30. 1 %

【行政機構】



【行政区域面積】(27.10.1現在)

217. 09 km ²

【職員数】(27.4.1現在) (人)

普 通 会 計 計	102
— 一 般 行 政 部 門	89
— 特 別 行 政 部 門	13
公 営 企 業 等 会 計 計	103
合 計	205

【一般行政職平均給料月額等】(27.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	2, 885
〃 平均年齢 (歳)	38. 8
〃 平均経験年数 (年)	16. 8

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	28年度 当 初	構成比	26年度 決 算	構成比
歳 入 計	6,130	100.0	6,567	100.0
地 方 税	772	12.6	795	12.1
地 方 交 付 税	2,991	48.8	3,254	49.6
国・県 支 出 金	1,232	20.1	1,472	22.4
地方債(臨財債除く)	479	7.8	229	3.5
臨時財政対策債	179	2.9	225	3.4
繰 入 金	24	0.4	70	1.1
そ の 他	453	7.4	522	7.9
歳 出 計	6,130	100.0	6,462	100.0
義 務 的 経 費 計	2,367	38.6	2,419	37.4
人 件 費	874	14.3	906	14.0
扶 助 費	896	14.6	909	14.1
公 債 費	597	9.7	604	9.3
投 資 的 経 費 計	804	13.1	718	11.1
普 通 建 設 事 業 費	804	13.1	688	10.6
そ の 他 経 費 計	2,959	48.3	3,325	51.5
物 件 費	1,063	17.3	975	15.1
補 助 費 等	912	14.9	1,184	18.3
繰 出 金	872	14.2	864	13.4
そ の 他	112	1.8	302	4.7

【財政指数】

(26年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	4,081
財政力指数	0.212
経常収支比率	78.3
基金現在高	876
財政調整基金	451
減債基金	151
対標準財政規模 [※]	14.8%
その他特定目的基金	274
地方債現在高(臨財債含む)	5,301
地方債現在高(臨財債除く)	2,763

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

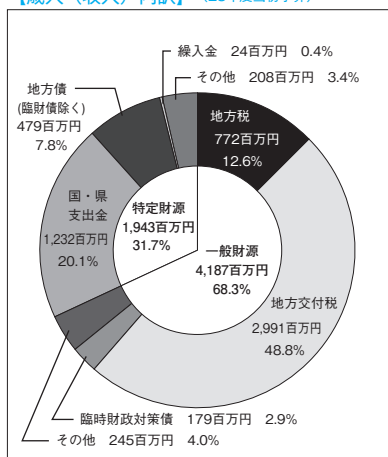
【健全化判断比率】

(26年度決算)(%)

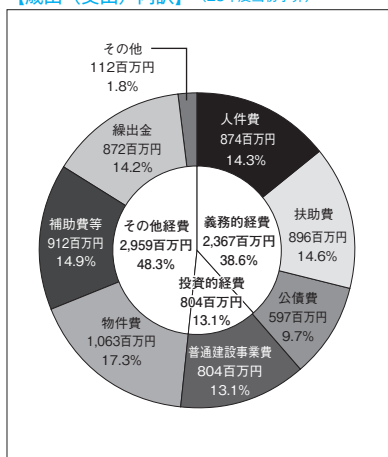
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	10.7 (25.0)
将来負担比率	82.2 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (28年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (28年度当初予算)



【財政比較分析表】 (26年度普通会計決算)

項 目	平内町	類似団体	県内平均
財政力(財政力指数)	0.21	0.26	0.32
財政構造の弾力性(経常収支比率)	78.3%	86.5%	90.7%
公債費負担の状況(実質公債費比率)	10.7%	11.5%	13.1%
将来負担の状況(将来負担比率)	82.2%	54.0%	92.2%
給与水準(ラスパイレス指数)	98.2	94.9	95.8
定員管理の状況(人口千人当たり職員数)	8.51人	11.31人	6.75人
人件費・物件費等の状況(人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	163,753円	193,439円	121,547円

【税収の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	795	323	34	357	83	160	62	305	133
(構成比)	(100.0)	(40.6)	(4.3)	(44.9)	(10.5)	(20.1)	(7.8)	(38.4)	(16.7)
徴収率	90.0	90.9	99.3	91.7	88.7	88.7	88.7	88.7	88.7

【公営企業会計の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

会計名(法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	352	245	107	10	—
平内中央病院事業会計	1,385	1,410	△25	521	—
会計名(法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
公共下水道事業特別会計	299	298	1	97	—
農業集落排水事業特別会計	128	127	1	77	—
漁業集落環境整備事業特別会計	186	185	1	89	—
特殊索道事業特別会計	18	18	0	17	—

【公共施設整備状況】

(%, m²)

道 路 改 良 率	81.7
道 路 舗 装 率	77.6
都市公園等(人口1人当たり面積)	67.6
上 水 道 等 普 及 率	96.0
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	69.1

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福祉・教育	保育所	1	文化	体育館	1
	幼稚園	1		プ ー ル	1
	小 学 校	3		陸上競技場	1
	中 学 校	3		野 球 場	1
文化	市民会館等	0	医療	病院	1
	公 民 館	27		(病床数)	(96)
	図 書 館	1		診 療 所	9

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成28年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
漁港建設事業	漁港における波浪対策及び静穏度確保を目的として白砂漁港・狩場沢漁港において漁港施設の機能強化にかかる整備を実施する	138
橋梁維持事業	橋梁の構造安全性及び交通安全性の確保や第三者災害の防止を目的に、維持管理・予防保全的な修繕を行うものである	62
漁業集落環境整備事業	漁港及び海域の水質保全、漁業集落の環境衛生の向上、自然災害の防止を目的とし、漁業集落排水施設を整備する	82
公共下水道事業	快適な生活環境の確保、水質保全の観点から、平内町の中心部を主とし公共下水道を整備する	205
(仮称) 藤沢団地建替事業	昭和42年度に建設された藤沢団地の建替事業を行うもので、平成28年度は、4棟8戸を建設する予定である	212

【平成28年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
乳幼児・子ども医療給付事業	平内町に住所を有する0歳児から中学校卒業までの乳幼児・子どもに対して医療費の助成を行う事業である	32,350
第2子以降保育料無料化事業	18歳に到達する年度が終了するまでの子どものうち、第2子目以降の子どもの保育料を無料とする	39,997
夜越山洋ランまつり	春の訪れが待ち遠しい時期に、豊富な洋ランを鑑賞できる東北管内でも最大級の洋ラン鑑賞イベントを開催するものである	3,101
夏泊半島ブルーロードライド	青森県の三半島のひとつである「夏泊半島」で開催されるサイクリング、ジョギング、ノルディックウォークを楽しむイベントである	1,753
定住促進対策事業	町への移住・定住者に対し、新築住宅建設補助金事業や家賃補助金事業を実施し、移住・定住の促進を図る	8,600

【祭・行事】

<p>ひらないの春まつり（5月）、ブルーロードウォーク夏泊（7月）、ひらない夏まつり（8月）、はたての祭典（9月）、夏泊半島ブルーロードライド（10月）、ひらない秋まつり（10月）、白島まつり（3月）、夜越山洋ランまつり（3月）</p>
--

【主な施設】

<p>夜越山森林公園、平内いきいき健康館、はたて広場、地方独立行政法人青森県産業技術センター水産総合研究所、同林業研究所、夏泊ゴルフリンクス</p>
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	浅虫夏泊県立自然公園、白鳥渡来地浅所海岸、自生椿の北限地椿山
旧 跡	藩境塚（南部・津軽境界塚）
著 名 人	元冬季オリンピック代表選手千葉信哉（アルペン）、佐々木一成（ノルディック）、初代高橋竹山（三味線）、下山天（映画監督）、畑井新喜司（動物学者）、細川亨（プロ野球選手）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	養殖ホタテ、ピーマン、トマト
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	平内ホタテ活御膳、ホタテ加工品（ボイルホタテ、ホタテマヨネーズ缶詰）



	所在地 〒030-1502 今別町大字今別字今別167 電 話 (0174) 35-2001 F a x (0174) 35-2298			木	ヒバ	花	菊	鳥	かもめ
	首 長 あ べ よしはる 阿部 義治 (65歳) 第1期 任期29. 10. 12			姉妹都市提携 知内町・北海道・H2. 8. 8 (友好町)					
	副町長 一 議 長 本郷 良克			沿革 昭30. 3. 31 合併 今別村 一本木村					
議 員	現議員数 (0) 7	条例定数 [] 7	任 期 平成 32. 3. 30	地域指定 (過) (振) (農) (特) (守)					

(平成28年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	4, 124	1, 556
17. 10. 1 (国調)	3, 816	1, 476
22. 10. 1 (国調)	3, 217	1, 379
28. 4. 1 (住基)	2, 885	1, 481

【産業構造】 (22.10国調)

(人、%)

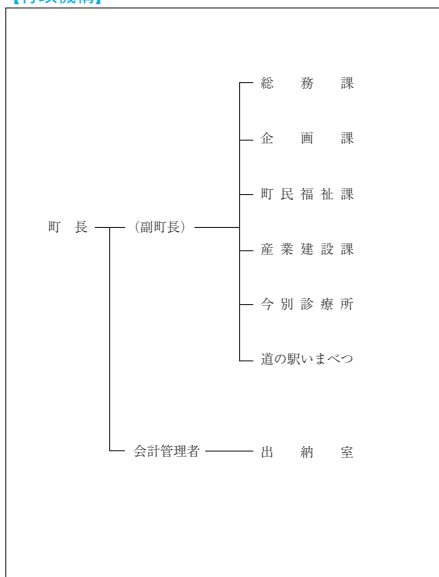
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	236	18. 4
第2次産業	358	27. 9
第3次産業	690	53. 7
計 (分類不能分含む)	1, 285	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (22.10国調)

人口密度	25. 7人/km ²
人口伸率	△ 15. 7 %
0～14歳人口割合	6. 5 %
65歳以上人口割合	44. 1 %

【行政機構】



【行政区域面積】 (27.10.1現在)

125. 27 km ²

【職員数】 (27.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	48
一 般 行 政 部 門	43
特 別 行 政 部 門	5
公 営 企 業 等 会 計 計	16
合 計	64

【一般行政職平均給料月額等】 (27.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 223
平均年齢 (歳)	45. 2
平均経験年数 (年)	25. 0

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	28年度 当初	構成比	26年度 決算	構成比
歳 入 計	2,475	100.0	2,874	100.0
地 方 税	200	8.1	222	7.7
地 方 交 付 税	1,409	56.9	1,476	51.4
国・県支出金	369	14.9	372	12.9
地方債(臨財債除く)	175	7.1	394	13.7
臨時財政対策債	78	3.2	83	2.9
繰 入 金	70	2.8	107	3.7
そ の 他	174	7.0	220	7.7
歳 出 計	2,475	100.0	2,747	100.0
義 務 的 経 費 計	964	38.9	1,092	39.8
人 件 費	431	17.4	511	18.6
扶 助 費	211	8.5	222	8.1
公 債 費	322	13.0	359	13.1
投 資 的 経 費 計	324	13.1	533	19.4
普通建設事業費	323	13.1	533	19.4
そ の 他 経 費 計	1,187	48.0	1,122	40.8
物 件 費	517	20.9	422	15.4
補 助 費 等	294	11.9	259	9.4
繰 出 金	296	12.0	316	11.5
そ の 他	80	3.2	125	4.5

【財政指数】

(26年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	1,630
財政力指数	0.144
経常収支比率	91.6
基金現在高	372
財政調整基金	203
減債基金	80
対標準財政規模 [※]	17.4%
その他特定目的基金	89
地方債現在高(臨財債含む)	2,701
地方債現在高(臨財債除く)	1,751

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

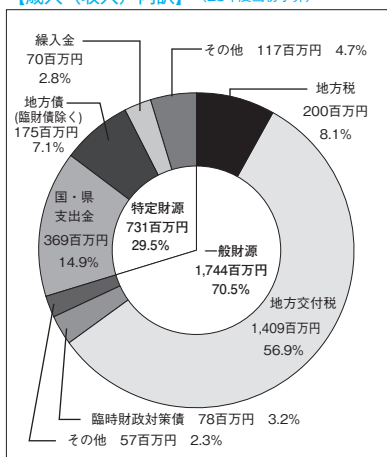
【健全化判断比率】

(26年度決算)(%)

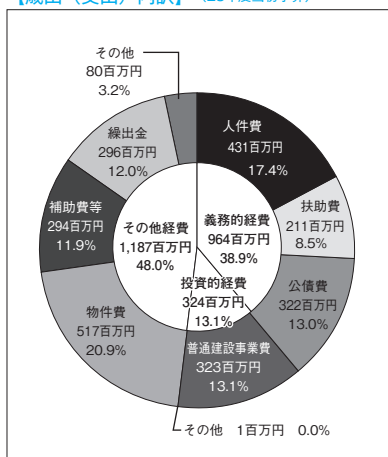
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	16.9 (25.0)
将来負担比率	76.1 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (28年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (28年度当初予算)



【財政比較分析表】 (26年度普通会計決算)

項 目	今別町	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.14	0.21	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	91.6%	82.4%	90.7%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	16.9%	6.9%	13.1%
将来負担の状況（将来負担比率）	76.1%	—	92.2%
給与水準（ラスパイレス指数）	97.5	94.6	95.8
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	16.01人	17.33人	6.75人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	287,637円	339,855円	121,547円

【税収の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	222	63	7	70	16	42	57	115	37
(構成比)	(100.0)	(28.4)	(3.1)	(31.5)	(7.2)	(18.9)	(25.7)	(51.8)	(16.7)
徴収率	93.7	94.6	96.8	94.9	84.4	84.3	100.0	91.4	99.2

【公営企業会計の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
今別地区簡易水道特別会計	132	128	4	36	—

【公共施設整備状況】

(%, m²)

道 路 改 良 率	46.2
道 路 舗 装 率	65.6
都市公園等（人口1人当たり面積）	0.0
上 水 道 等 普 及 率	99.1
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	40.8

【福祉・教育・文化・医療施設】

(ヵ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	1
	幼 稚 園	0		プ ー ル	0
	小 学 校	1		陸上競技場	0
	中 学 校	1		野 球 場	0
文 化	市民会館等	0	医 療	病 院 (病床数)	0 (0)
	公 民 館	1		診 療 所	4
	図 書 館	0			

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成28年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
橋梁補修工事	腐食劣化が進んでいる橋の補修工事	88
関口地区集会所新築工事	老朽化が進む関口地区集会所の新築工事	25
消防車両購入事業	小型動力ポンプ付積載車 2 台購入	23
巡回バス購入事業	小型バス（29人乗） 1 台購入	10
海峡の家ほろづき周辺整備事業	海峡の家ほろづきの駐車場舗装工事、連絡道路補修工事、外壁塗装工事	25

【平成28年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
奥津軽いまべつ駅利用関連事業	首都圏、道南等での観光PR、郷土芸能「荒馬」ワールドカップの開催外	19,757
町民新幹線利用者助成事業	小学生以下1,000円、中学生以上2,000円（1人1回限り）、新幹線等通学定期額の3割を助成	7,166
国際交流事業	モンゴルフェンシング協会ジュニアチームの練習合宿地提供と交流事業	6,854
いまべつ牛販売促進連絡会議補助金	町の特産化を目指し、生産販売体制の強化と高品質化によるブランド化の確立のための補助金	14,022
保育園負担金・給食費軽減事業	こどもたちの健やかな育成を促すため、保育料、給食費の負担軽減の経済的支援	2,075

【祭・行事】

海峡いまべつ春まつり（5月中旬）、ウニまつり（7月上旬）、荒馬まつり（8月上旬）、いまべつ秋まつり（10月上旬）
--

【主な施設】

道の駅いまべつ半島ぶらざアスクル、津軽国定公園高野崎、眺海の森林ウッドパーク、海峡の家ほろづき、荒馬の里資料館


【名所・旧跡・著名人】

名 所	青函トンネル入口広場、青銅塔婆（県重要文化財）、赤根沢の赤岩、（県天然記念物）、大銀杏の木（町天然記念物）
旧 跡	大開城跡（町記念物）
著 名 人	

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	わかめ、もずく、ウニのビン詰め
伝 統 工 芸 品	ヒバ木工品
そ の 他	もずくうどん、いまべつ牛



	所在地 〒030-1211 蓬田村大字蓬田字汐越1-3 電 話 (0174) 27-2111 F a x (0174) 27-3255			木 クロマツ	花 ハマナス	鳥 オオハクチョウ
	首 長 くじ しゅういち 久慈 修一 (65歳) 第1期 任期29. 11. 8			沿革 明治22年の町村制施行により、後潟村から中沢・長科・阿弥陀川・蓬田・郷沢の5集落を分離し、蟹田村から広瀬・瀬辺地の2集落を分離して、7集落を統一して蓬田村となる。		
副村長	—	議 長	藤田 修一			
議 員	現議員数 (0) 7	条例定数 [] 8	任 期 平成 31. 4. 29	地域指定 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		

(平成28年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	3, 480	981
17. 10. 1 (国調)	3, 405	997
22. 10. 1 (国調)	3, 271	1, 070
28. 4. 1 (住基)	2, 965	1, 167

【産業構造】 (22.10国調)

(人、%)

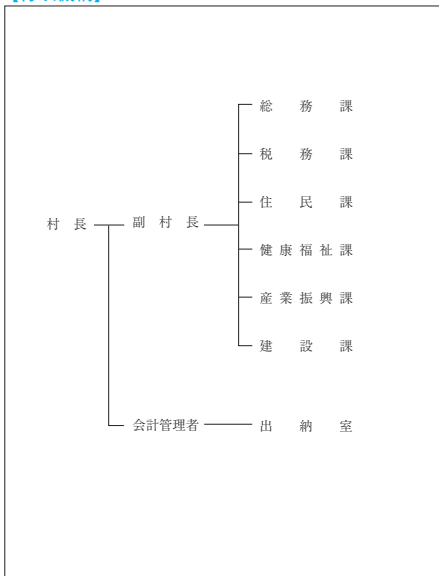
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	469	29. 1
第2次産業	423	26. 3
第3次産業	717	44. 6
計 (分類不能分含む)	1, 613	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (22.10国調)

人口密度	40. 6 人/km ²
人口伸率	△ 3. 9 %
0～14歳人口割合	10. 1 %
65歳以上人口割合	32. 6 %

【行政機構】



【行政区域名積】 (27.10.1現在)

80. 84 km ²

【職員数】 (27.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	54
一 般 行 政 部 門	46
特 別 行 政 部 門	8
公 営 企 業 等 会 計 計	8
合 計	62

【一般行政職平均給料月額等】 (27.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 068
〃 平均 年 齢 (歳)	41. 1
〃 平均経験年数 (年)	20. 2

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	28年度 当 初	構成比	26年度 決 算	構成比
歳 入 計	2,205	100.0	2,650	100.0
地 方 税	199	9.0	230	8.7
地 方 交 付 税	1,087	49.3	1,365	51.5
国・県支出金	422	19.1	491	18.5
地方債(臨財債除く)	15	0.7	178	6.7
臨時財政対策債	70	3.2	80	3.0
繰 入 金	266	12.1	104	3.9
そ の 他	146	6.6	202	7.6
歳 出 計	2,205	100.0	2,548	100.0
義 務 的 経 費 計	878	39.8	912	35.8
人 件 費	472	21.4	466	18.3
扶 助 費	225	10.2	221	8.7
公 債 費	181	8.2	225	8.8
投 資 的 経 費 計	435	19.7	629	24.7
普通建設事業費	435	19.7	616	24.2
そ の 他 経 費 計	892	40.5	1,007	39.5
物 件 費	308	14.0	324	12.7
補 助 費 等	249	11.3	199	7.8
繰 出 金	254	11.5	270	10.6
そ の 他	81	3.7	214	8.4

【財政指数】

(26年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	1,613
財政力指数	0.158
経常収支比率	79.8
基金現在高	1,464
財政調整基金	665
減債基金	90
対標準財政規模 [※]	46.8%
その他特定目的基金	709
地方債現在高(臨財債含む)	1,854
地方債現在高(臨財債除く)	668

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

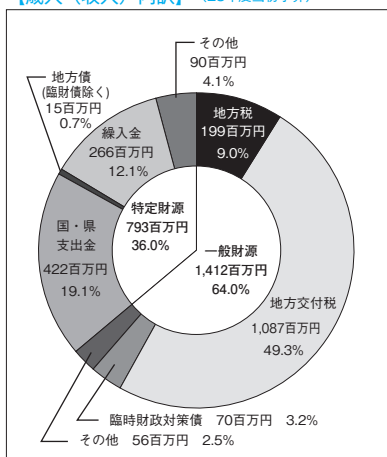
【健全化判断比率】

(26年度決算)(%)

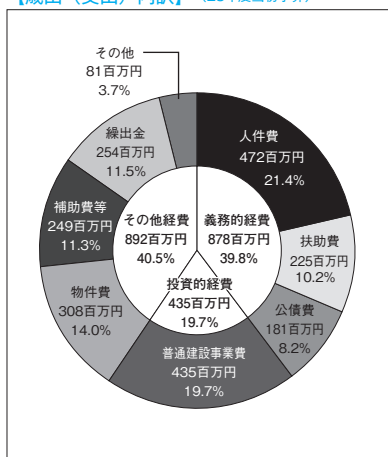
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	5.6 (25.0)
将来負担比率	- (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (28年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (28年度当初予算)



【財政比較分析表】 (26年度普通会計決算)

項 目	蓬田村	類似団体	県内平均
財政力(財政力指数)	0.16	0.16	0.32
財政構造の弾力性(経常収支比率)	79.8%	81.9%	90.7%
公債費負担の状況(実質公債費比率)	5.6%	8.2%	13.1%
将来負担の状況(将来負担比率)	—	—	92.2%
給与水準(ラスパイレス指数)	98.4	95.0	95.8
定員管理の状況(人口千人当たり職員数)	17.73人	21.10人	6.75人
人件費・物件費等の状況(人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	253,810円	380,876円	121,547円

【税収の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	230	75	12	87	19	43	34	96	47
(構成比)	(100.0)	(32.6)	(5.2)	(37.8)	(8.3)	(18.7)	(14.8)	(41.8)	(20.4)
徴収率	93.3	89.8	99.4	91.0	89.9	90.2	97.9	92.8	99.0

【公営企業会計の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

会計名(法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
簡易水道事業特別会計	99	98	1	48	—
宅地造成事業特別会計	4	4	0	0	—

【公共施設整備状況】

(%, m²)

道 路 改 良 率	85.5
道 路 舗 装 率	24.9
都市公園等(人口1人当たり面積)	40.2
上 水 道 等 普 及 率	98.6
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	33.6

【福祉・教育・文化・医療施設】

(ヵ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	1
	幼 稚 園	0		プ ー ル	0
	小 学 校	1		陸 上 競 技 場	1
	中 学 校	1		野 球 場	1
文 化	市 民 会 館 等	0	医 療	病 院 (病床数)	0 (0)
	公 民 館	2		診 療 所	2
	図 書 館	0			

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成28年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
公営住宅建設事業	人口減少が懸念されている本村において、若年層の定住化、村外移住者の受け入れ等を図るため、生活の基盤となる住宅を充実させる	245
橋梁長寿命化整備事業	老朽化が進む橋梁について、効率的・効果的な維持管理に必要な基礎資料を得るための橋梁点検を行い、予防保守的な修繕・架替を行う	15
蓬田村ライセンスター改修事業	米の生産拠点として利活用されているライセンスターの老朽化した機械設備等を改修する	19
防災行政無線デジタル化事業	既存のアナログ方式からデジタル方式による防災行政無線の整備を行う	15

【平成28年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
中学生までの医療費無料化	子育て世帯の負担を軽減するため、0歳から中学校卒業までの子どもにかかる医療費（入院・通院ともに）を村が助成する	10,800
学校支援員配置事業	障がいのある児童生徒に対し、学習活動上のサポートを行うため、学校へ支援員を配置する	8,250
ホタテガイ養殖残渣堆肥化処理事業	年間約800トン発生するホタテの養殖残渣を堆肥化し、地域の資源として活用する	1,841

【祭・行事】

玉松海まつり（8月上旬）、よもぎた村民祭（9月中旬）、よもぎた玉松ビーチバレー大会（7月下旬）

【主な施設】

ふれあいセンターよもぎ温泉、村の駅よもぎと、よもぎた物産館マルシェよもぎた、玉松台スポーツガーデン、玉松海水浴場、蓬田村文化伝承館


【名所・旧跡・著名人】

名 所	玉松台、円空仏、黒滝、大倉岳、赤倉岳、袴腰岳
旧 跡	大館城跡、小館野遺跡
著 名 人	

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	トマト（桃太郎・よもぎたベビーベビー）、ホタテ、卵
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	とまとけちやつぶ、フライまんじゅう、よもぎ茶



	所在地 〒030-1393 外ヶ浜町字蟹田高銅屋44-2 電 話 (0174) 31-1111 F a x (0174) 31-1215		木 マツ	花 あじさい	鳥 カモメ
	首 長 もりうち いさむ 森内 勇 (78歳) 第3期 任期29. 4. 23		沿革 平17. 3. 28 合併 蟹田町、平館村、三厩村		
副町長	沼田 謙市	議 長	鈴木 進		
議 員	現議員数 (0) 11	条例定数 [] 11	任 期 平成 31. 4. 25	地域指定 (過) (辺) (指) (農) (都) (半)	

(平成28年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	9, 170	3, 130
17. 10. 1 (国調)	8, 215	2, 969
22. 10. 1 (国調)	7, 089	2, 789
28. 4. 1 (住基)	6, 577	3, 019

【産業構造】(22.10国調)

(人、%)

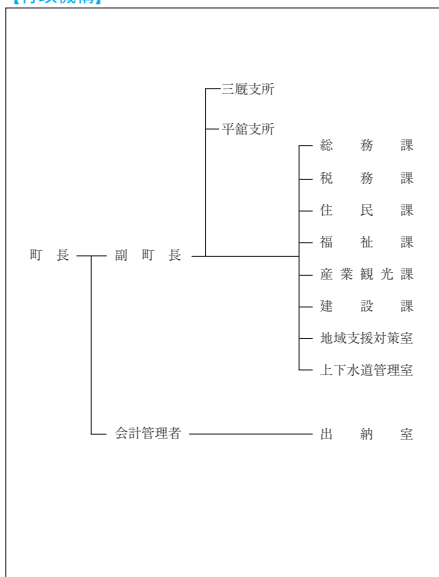
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	678	22. 9
第2次産業	602	20. 3
第3次産業	1, 684	56. 8
計 (分類不能分含む)	2, 965	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(22.10国調)

人口密度	30. 8 人/km ²
人口伸率	△ 13. 7 %
0～14歳人口割合	8. 6 %
65歳以上人口割合	39. 8 %

【行政機構】



【行政区域名積】(27.10.1現在)

230. 29 km ²

【職員数】(27.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	101
一 般 行 政 部 門	78
特 別 行 政 部 門	23
公 営 企 業 等 会 計 計	77
合 計	178

【一般行政職平均給料月額等】(27.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百 円)	3, 475
平均年齢(歳)	46. 3
平均経験年数(年)	26. 3

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	28年度 当 初	構成比	26年度 決 算	構成比
歳 入 計	5,590	100.0	6,344	100.0
地方税	477	8.5	543	8.6
地方交付税	3,000	53.7	3,640	57.4
国・県支出金	624	11.2	842	13.3
地方債(臨財債除く)	711	12.7	338	5.3
臨時財政対策債	130	2.3	203	3.2
繰入金	291	5.2	269	4.2
その他	357	6.4	509	8.0
歳 出 計	5,590	100.0	6,144	100.0
義務的経費計	2,084	37.3	2,423	39.4
人件費	906	16.2	1,036	16.8
扶助費	310	5.5	349	5.7
公債費	868	15.5	1,038	16.9
投資的経費計	821	14.7	528	8.6
普通建設事業費	821	14.7	528	8.6
その他経費計	2,685	48.0	3,193	52.0
物件費	918	16.4	923	15.0
補助費等	749	13.4	924	15.0
繰出金	613	11.0	581	9.5
その他	405	7.2	765	12.5

【財政指数】

(26年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	4,023
財政力指数	0.172
経常収支比率	95.6
基金現在高	2,617
財政調整基金	1,278
減債基金	270
対標準財政規模 [※]	38.5%
その他特定目的基金	1,069
地方債現在高(臨財債含む)	8,320
地方債現在高(臨財債除く)	5,420

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】

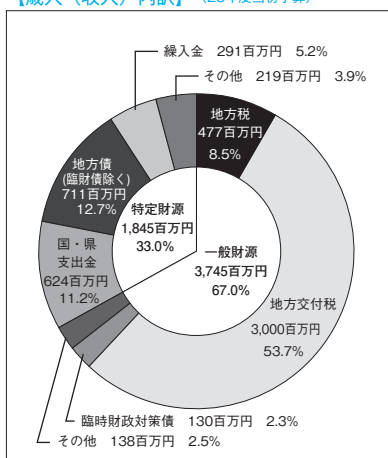
(26年度決算)(%)

実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	14.8 (25.0)
将来負担比率	113.6 (350.0)

()内は早期健全化基準

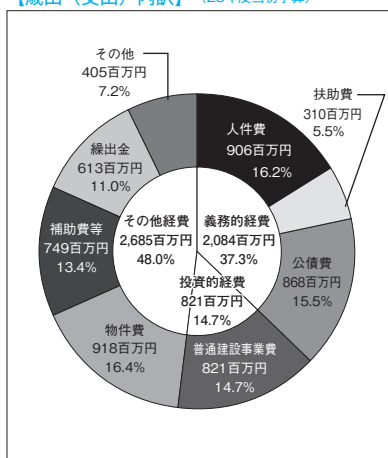
【歳入(収入)内訳】

(28年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】

(28年度当初予算)



【財政比較分析表】 (26年度普通会計決算)

項 目	外ヶ浜町	類似団体	県内平均
財政力(財政力指数)	0.17	0.23	0.32
財政構造の弾力性(経常収支比率)	95.6%	83.6%	90.7%
公債費負担の状況(実質公債費比率)	14.8%	9.1%	13.1%
将来負担の状況(将来負担比率)	113.6%	—	92.2%
給与水準(ラスパイレス指数)	97.9	95.8	95.8
定員管理の状況(人口千人当たり職員数)	14.75人	15.52人	6.75人
人件費・物件費等の状況(人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	297,444円	264,257円	121,547円

【税収の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	543	167	38	205	27	106	125	258	80
(構成比)	(100.0)	(30.8)	(7.0)	(37.8)	(5.0)	(19.5)	(23.0)	(47.5)	(14.7)
徴収率	98.0	98.0	99.7	98.3	97.3	97.3	97.3	97.3	99.9

【公営企業会計の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

会計名(法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
簡易水道事業会計	234	231	3	98	—
病院事業会計	1,156	1,190	△34	320	—
会計名(法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
下水道特別会計	312	312	0	120	—

【公共施設整備状況】

(%, m²)

道 路 改 良 率	74.7
道 路 舗 装 率	71.4
都市公園等(人口1人当たり面積)	38.1
上 水 道 等 普 及 率	100.0
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	43.5

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保育所	0	文 化	体 育 館	3
	幼稚園	0		プ ー ル	0
	小 学 校	3		陸上競技場	1
	中 学 校	3		野 球 場	2
文 化	市民会館等	0	医 療	病院	1
	公 民 館	4		(病床数)	(50)
	図 書 館	0		診 療 所	3

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成28年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
三厩健康増進センター建設事業	三厩地区に入浴施設を整備し、町民や観光客などの交流人口の促進を図る	304
蟹田田ノ沢地区公園等整備事業	国道280号バイパス沿いに、大型バス等が駐車できる公園等を整備する	100
三厩本町地区融雪溝整備事業	冬期間の交通確保及び住環境の向上を図るため、三厩本町地区に融雪溝を設置する	50
町営住宅建設事業	新上蟹田団地に1棟新築する	82
大平山元遺跡整備事業	史跡大平山元遺跡の公有地化を進め、保存整備を図る	48

【平成28年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
港まつり補助金	津軽海峡や陸奥湾産の豊富な魚介類や特産品の宣伝販売を行うイベントを実施する	2,500
龍飛・義経マロン大会補助金	義経渡海伝説及び太宰治「小説『津軽』」のゆかりの地のマロン大会を実施する	2,100
町消防団10周年記念式典事業	外ヶ浜町の町村合併を機に誕生した「外ヶ浜町消防団」のさらなる士気高揚を図るための式典を開催する	590
観光パンフレット作成事業	北海道新幹線及び青森県・函館デスティネーションキャンペーンに向けて、観光パンフレットを一新する	5,100
地域づくり推進ソフト事業補助金	地域活性化に資する取組みを行っている団体に対し、活動経費の支援を行う	1,500

【祭・行事】

蟹としろうおまつり（4月下旬～5月下旬）、Oh! だいは「うにの日」（7月）、外ヶ浜町港まつり（7月）、龍飛・義経マロン（8月）、みんまや義経まつり（8月中旬）、みんまや秋の物産フェア「津軽海峡本マグロ解体ショー」（10月中旬）
--

【主な施設】

風のまち交流プラザ「トップマスト」、おだいはオートビレッジ、湯の沢温泉「ちゃぼらっと」、青函トンネル記念館、龍飛岬観光案内所「龍飛館」

【名所・旧跡・著名人】

名 所	龍飛崎、太宰治文学碑、松前街道、龍馬山義経寺、鍛冶屋の一本松、階段国道、平館灯台
旧 跡	史跡大平山元遺跡、平館台場跡
著 名 人	田沢拓也（作家）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	焼干しイワシ（年中）、ホタテ（春～夏）、津軽海峡本マグロ（秋～冬）、トゲクリガニ（4月下旬～5月上旬）、しろうお（4月下旬～5月上旬）
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	昆布加工品、純米吟醸酒「蟹田」、特別純米酒「龍飛」



	所在地 〒038-2792 鯨ヶ沢町大字本町209-2 電話 (0173) 72-2111 F a x (0173) 72-2374		木 けやき	花 はまなす	鳥 うぐいす
	首 長 とうじょう あきひこ 東條 昭彦 (75歳) 第2期 任期29. 12. 26		姉妹都市提携 サンセバスチオン市・ブラジル・S 59. 10. 26		
	副町長 一		沿革 昭30. 3. 31 合併 鯨ヶ沢町 赤石村 中村 舞戸村 鳴沢村 (大字出来島を除く)		
	議 長 一戸 千代久		沿革		
議 員	現議員数 (1) 12	条例定数 [] 12	任 期 平成 32. 3. 30		
		地域指定 (過) (辺) (操) (農) (都) (特)			

(平成28年5月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	13, 551	4, 340
17. 10. 1 (国調)	12, 662	4, 239
22. 10. 1 (国調)	11, 449	4, 095
28. 4. 1 (住基)	10, 665	4, 625

【産業構造】(22.10国調)

(人、%)

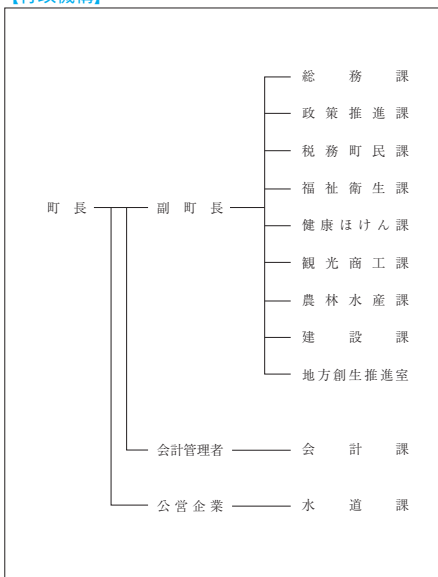
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1, 171	23. 2
第2次産業	953	18. 8
第3次産業	2, 934	58. 0
計 (分類不能分含む)	5, 064	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(22.10国調)

人口密度	33. 4 人/km ²
人口伸率	△ 9. 6 %
0～14歳人口割合	10. 1 %
65歳以上人口割合	34. 5 %

【行政機構】



【行政区域名積】(27.10.1現在)

343. 08 km ²

【職員数】(27.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	132
一 般 行 政 部 門	113
特 別 行 政 部 門	19
公 営 企 業 等 会 計 計	15
合 計	147

【一般行政職平均給料月額等】(27.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百 円)	3, 321
平均年齢(歳)	45. 8
平均経験年数(年)	25. 1

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	28年度 当 初	構成比	26年度 決 算	構成比
歳 入 計	7,203	100.0	7,227	100.0
地方税	728	10.1	789	10.9
地方交付税	3,467	48.1	3,792	52.5
国・県支出金	1,077	15.0	1,323	18.3
地方債(臨財債除く)	976	13.5	408	5.6
臨時財政対策債	209	2.9	235	3.3
繰入金	93	1.3	14	0.2
その他	653	9.1	666	9.2
歳 出 計	7,203	100.0	7,098	100.0
義務的経費計	2,988	41.5	3,288	46.3
人件費	1,163	16.1	1,182	16.6
扶助費	889	12.3	859	12.1
公債費	936	13.0	1,247	17.6
投資的経費計	1,151	16.0	609	8.6
普通建設事業費	1,149	16.0	279	3.9
その他経費計	3,064	42.5	3,201	45.1
物件費	794	11.0	740	10.4
補助費等	1,202	16.7	1,369	19.3
繰出金	880	12.2	860	12.1
その他	188	2.6	232	3.3

【財政指数】

(26年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	4,531
財政力指数	0.181
経常収支比率	97.5
基金現在高	200
財政調整基金	160
減債基金	27
対標準財政規模 [※]	4.1%
その他特定目的基金	13
地方債現在高(臨財債含む)	10,557
地方債現在高(臨財債除く)	8,018

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】

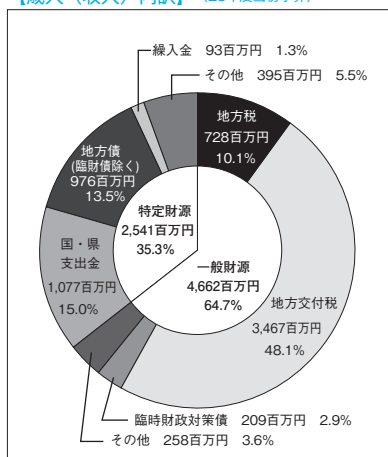
(26年度決算)(%)

実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	18.5 (25.0)
将来負担比率	225.3 (350.0)

() 内は早期健全化基準

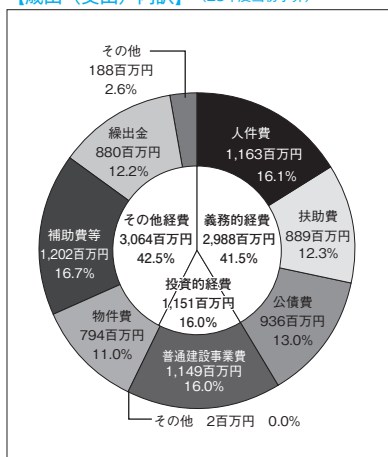
【歳入(収入)内訳】

(28年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】

(28年度当初予算)



【財政比較分析表】 (26年度普通会計決算)

項 目	鯉ヶ沢町	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.18	0.26	0.32
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	97.5%	86.5%	90.7%
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	18.5%	11.5%	13.1%
将来負担の状況 (将来負担比率)	225.3%	54.0%	92.2%
給与水準 (ラスパイレス指数)	92.9	94.9	95.8
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	11.98人	11.31人	6.75人
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	172,803円	193,439円	121,547円

【税収の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	789	229	31	260	112	199	72	383	146
(構成比)	(100.0)	(29.0)	(4.0)	(33.0)	(14.2)	(25.2)	(9.1)	(48.5)	(18.5)
徴収率	88.0	86.8	94.2	87.6	82.4	82.4	100.0	85.2	97.1

【公営企業会計の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	180	166	14	1	—
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
簡易水道事業特別会計	190	188	2	71	—
公共下水道事業特別会計	371	369	2	138	—
農業集落排水事業特別会計	142	141	1	95	—

【公共施設整備状況】

(%, m²)

道 路 改 良 率	82.7
道 路 舗 装 率	86.3
都市公園等 (人口1人当たり面積)	30.9
上 水 道 等 普 及 率	82.3
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	47.8

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	1	文 化	体 育 館	1
	幼 稚 園	0		プ ー ル	1
	小 学 校	2		陸 上 競 技 場	0
	中 学 校	1		野 球 場	1
文 化	市 民 会 館 等	0	医 療	病 院 (病床数)	1 (100)
	公 民 館	5		診 療 所	7
	図 書 館	0			

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成28年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
健康診査事業	町民を対象にした、各種の健康診断及び検査や保健指導を行う	28
防災行政無線非常用予備無線装置整備事業	消防庁舎の新設に伴い、防災行政無線の親卓装置の設置を行う	19
新消防庁舎建設事業	消防庁舎を移転し新規に建設を行う	756
街路灯LED化事業	現在設置されている蛍光管式の街路灯をLED街路灯に取替えを行う	20
タウンプロモーション推進事業	鯉ヶ沢町の山、川、海の地域資源を全国にアピールし、移住促進に向けた取組みなどを行う	5

【平成28年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
地域おこし協力隊事業	過疎化が進む町の活性化のため、町外の人材を積極的に取り込み若者の移住・定住の促進と地域資源を活用した取組み	5,000
元氣あふれるまち再生推進事業費助成金	活力ある地づくり推進の一環として、町民が主体的に取組む活動に対しての助成を行う	5,000
放課後ルーム事業	活力ある地づくり推進の一環として、町民が主体的に取組む活動に対しての助成を行う	9,909
漁業者支援助成金	漁業者、漁業組合の安定経営を図るため底建て網漁業を行う際に必要な防藻剤購入経費の助成を行う	2,480

【祭・行事】

<p>ぼたん祭り（5月中旬～6月上旬）、鯉ヶ沢トライアスロン大会（7月下旬）、あかいし溪流まつり（10月下旬）</p>

【主な施設】

<p>鯉ヶ沢キャンプパーク（長平青少年旅行村）、種里城趾光信公の館、日本海拠点館あじがさわ、海の駅「わんど」、大高山総合公園、白神の森 遊山道（ミニ白神から名称変更）</p>

【名所・旧跡・著名人】

名 所	世界自然遺産白神山地、赤石溪流、くろくまの滝、白神大然河川公園、はまなす公園 青森スプリングリゾートゴルフクラブ、青森スプリングスキーリゾート
旧 跡	
著 名 人	舞の海秀平（タレント）、渡邊眞利子（書道家）、わさお（特別住民）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	幻の魚イトウ、赤石川の金アユ（7月1日解禁）、スイカ・メロン（7～8月）、長いも、アスパラガス、生干しいちか
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	ヒラメのヅケ井、鯨餅、白神源流米（10月）、地酒「安東水軍」「白神のしずく」、コスモビューアウォーター



	所在地 〒038-2324 深浦町大字深浦字苗代沢84-2		木 樵 (ぶな)	花 福寿草	鳥 カモメ
	電話 (0173) 74-2111 F a x (0173) 74-4415		姉妹都市提携 ラヌア郡・フィンランド・H 2. 6. 26 岩内町・北海道・H 12. 7. 20		
首 長 よした みつる 吉田 満 (63歳) 第3期 任期32. 12. 20		沿革 平17. 3. 31 合併 深浦町 岩崎村			
副町長	菊池 雄司	議 長	工藤 博利		
議 員	現議員数 (1) 12	条例定数 [] 12	任 期 平成 31. 4. 25		地域指定 (過) (辺) (集) (農)

(平成28年12月21日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	11,799	3,890
17. 10. 1 (国調)	10,910	3,736
22. 10. 1 (国調)	9,691	3,532
28. 4. 1 (住基)	8,842	3,825

【産業構造】(22.10国調)

(人、%)

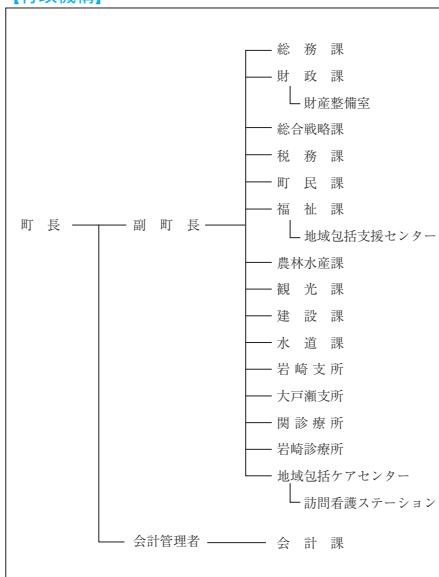
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1,092	26.8
第2次産業	858	21.1
第3次産業	2,126	52.2
計 (分類不能分含む)	4,076	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(22.10国調)

人口密度	19.8人/km ²
人口伸率	△11.2%
0～14歳人口割合	9.3%
65歳以上人口割合	38.9%

【行政機構】



【行政区域名積】(27.10.1現在)

488.89 km ²

【職員数】(27.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	115
一 般 行 政 部 門	101
特 別 行 政 部 門	14
公 営 企 業 等 会 計 計	34
合 計	149

【一般行政職平均給料月額等】(27.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百円)	3,060
〃 平均年齢(歳)	42.4
〃 平均経験年数(年)	21.3

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	28年度 当 初	構成比	26年度 決 算	構成比
歳 入 計	6,968	100.0	7,401	100.0
地 方 税	658	9.4	695	9.4
地 方 交 付 税	3,895	55.9	4,409	59.6
国・県 支 出 金	1,098	15.8	1,022	13.8
地方債(臨財債除く)	505	7.2	553	7.5
臨時財政対策債	180	2.6	251	3.4
繰 入 金	201	2.9	52	0.7
そ の 他	431	6.2	419	5.7
歳 出 計	6,968	100.0	7,101	100.0
義 務 的 経 費 計	2,910	41.8	3,003	42.3
人 件 費	999	14.3	1,004	14.1
扶 助 費	632	9.1	651	9.2
公 債 費	1,279	18.4	1,348	19.0
投 資 的 経 費 計	675	9.7	633	8.9
普 通 建 設 事 業 費	667	9.6	550	7.7
そ の 他 経 費 計	3,383	48.6	3,465	48.8
物 件 費	1,078	15.5	1,162	16.4
補 助 費 等	1,327	19.0	1,358	19.1
繰 出 金	763	11.0	717	10.1
そ の 他	215	3.1	228	3.2

【財政指数】

(26年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	5,044
財政力指数	0.152
経常収支比率	90.9
基金現在高	3,376
財政調整基金	1,862
減債基金	390
対標準財政規模 [※]	44.6%
その他特定目的基金	1,124
地方債現在高(臨財債含む)	10,307
地方債現在高(臨財債除く)	6,980

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】

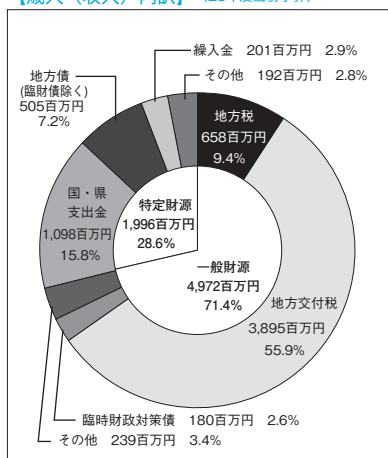
(26年度決算)(%)

実質赤字比率	- (14.97)
連結実質赤字比率	- (19.97)
実質公債費比率	14.3 (25.0)
将来負担比率	83.3 (350.0)

() 内は早期健全化基準

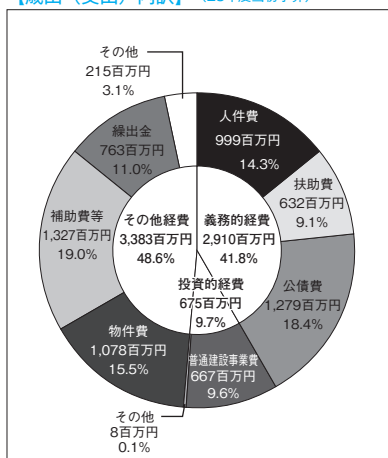
【歳入(収入)内訳】

(28年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】

(28年度当初予算)



【財政比較分析表】 (26年度普通会計決算)

項 目	深浦町	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.15	0.23	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	90.9%	83.6%	90.7%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	14.3%	9.1%	13.1%
将来負担の状況（将来負担比率）	83.3%	—	92.2%
給与水準（ラスパイレス指数）	93.0	95.8	95.8
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	12.53人	15.52人	6.75人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	243,937円	264,257円	121,547円

【税収の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	695	176	23	199	55	138	175	368	128
(構成比)	(100.0)	(25.3)	(3.3)	(28.6)	(7.9)	(19.9)	(25.2)	(53.0)	(18.4)
徴収率	94.5	98.6	98.4	98.6	90.8	90.8	90.8	90.8	99.8

【公営企業会計の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	491	475	16	199	—
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
下水道事業特別会計	441	440	1	88	—

【公共施設整備状況】

(%, m²)

道 路 改 良 率	72.3
道 路 舗 装 率	82.0
都市公園等（人口1人当たり面積）	23.6
上 水 道 等 普 及 率	100.0
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	43.5

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	4
	幼 稚 園	0		プ ール	1
	小 学 校	3		陸上競技場	0
	中 学 校	3		野 球 場	1
文 化	市民会館等	0	医 療	病 院 (病床数)	0 (0)
	公 民 館	3		診 療 所	8
	図 書 館	0			

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成28年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
西海岸広域農道整備事業負担金	幹線道路に対するバイパスとしての機能強化と、農業生産性の向上、流通の合理化を図るため、広域農道の整備を行う	80
公営住宅整備事業	移住者や移住を希望する方向けの住環境改善と、若者の定住確保のため集合住宅の整備を行う	65
林道築積沢宮崎線開設事業	山地災害防止機能の維持増進等を図るため、林道の新規路線開設を行う	41
漁業経営支援事業	将来の地域産業を担うべき漁業経営体を支援するため、漁業経営経費の一部補助を行う	20
北金ヶ沢総合防災センター整備事業	居住区域の大部分が浸水区域内となる北金ヶ沢地区の高台に、防災拠点と避難施設を併設した総合防災センターを整備する	19

【平成28年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
住宅リフォーム推進事業	地域経済の活性化と住宅性能の向上を図るため、地域住民の住宅リフォームを推進し補助を行う	12,000
産学官連携観光誘客プロモーション事業	深浦町×慶応義塾大学×楽天トラベルという前例のない3者連携により新しい切り口から観光プロモーションを展開する	2,160
深浦マグロ料理推進事業	深浦マグロの県内外への更なる情報発信を目的として、深浦マグロ料理推進協議会主催のマグロ料理グランプリを開催	1,700
フォトフェスティバル開催事業	風光明媚な深浦町の写真作品を収集し、観光資源の豊かさをPRするため、3年に1回のフォトフェスティバルを開催する	560
特定不妊治療助成事業	県の助成対象となった不妊治療費の一部を、町が独自に15万円までの範囲で助成を行う	321

【祭・行事】

<p>十二湖33湖めぐり（5月、10月）、深浦マグロ料理グランプリ（7月）、津軽風待ち湊「ふかうらヤットセ」（8月）、津軽深浦チャンチャンまつり（10月）、日本一の大イチョウ・ライトアップ（11月）、千畳敷「氷のカーテン」（1月）、グルメinふかうら（2月）</p>

【主な施設】

<p>ウエスバ椿山、アオーネ白神十二湖、白神十二湖エコ・ミュージアム、十二湖ビジターセンター、道の駅「かそせいか焼き村」、風待ち館、太宰の宿「ふかうら文学館」、深浦町歴史民俗資料館、深浦町美術館、深浦町農水産物加工場</p>
--


【名所・旧跡・著名人】

名 所	白神山地、十二湖、北金ヶ沢の大イチョウ（国天然記念物）、円覚寺（国重要文化財の厨子等）、千畳敷海岸、久六島
旧 跡	関の古碑群、大間越関所跡
著 名 人	安美錦関（大相撲）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	ふかうら雪人参、ふかうらのネバリスター、深浦マグロ、サザエ、つるつるわかめ（農林水産大臣賞受賞）
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	深浦マグロステーキ丼、ザ・深浦マグロカレー、だし粉、テッテのとも和え味噌、ギバサ醤油漬、寿し漬、白神のどぶろく



	所在地 〒036-1492 西目屋村大字田代字稲元144		木	花	鳥	ハト
	電話 (0172) 85-2111 F a x (0172) 85-3040		姉妹都市提携 葉赫滿族郷（中国・S 60. 4. 29）			
	首 長 せき かずのり 関 和典（49歳） 第3期 任期30. 2. 25		沿革 明治22年5月市町村制施行による9ヶ村が合併し、 西目屋村となる。			
副村長	—	議 長	桂田 正春			
議 員	現議員数 (1) 6	条例定数 [] 6	任 期 平成 31. 4. 30		地域指定 (過) (辺) (集) (農) (特)	

(平成28年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	2, 049	601
17. 10. 1 (国調)	1, 597	469
22. 10. 1 (国調)	1, 594	570
28. 4. 1 (住基)	1, 404	538

【産業構造】(22.10国調)

(人、%)

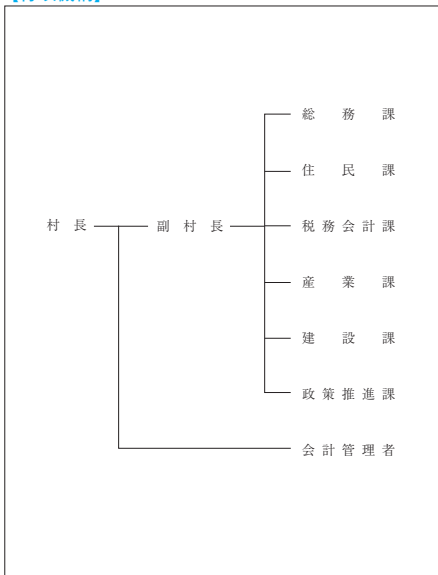
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	233	26. 2
第2次産業	272	30. 6
第3次産業	383	43. 1
計 (分類不能分含む)	889	

構成比は母母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(22.10国調)

人口密度	6. 5 人/km ²
人口伸率	△ 0. 2 %
0～14歳人口割合	9. 1 %
65歳以上人口割合	34. 1 %

【行政機構】



【行政区域面積】(27.10.1現在)

246. 02 km ²

【職員数】(27.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	38
一 般 行 政 部 門	32
特 別 行 政 部 門	6
公 営 企 業 等 会 計 計	4
合 計	42

【一般行政職平均給料月額等】(27.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百 円)	3, 036
平均年齢(歳)	44. 7
平均経験年数(年)	22. 0

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	28年度 当 初	構 成 比	26年度 決 算	構 成 比
歳 入 計	1,987	100.0	2,433	100.0
地 方 税	111	5.6	119	4.9
地 方 交 付 税	1,031	51.9	1,277	52.5
国・県支出金	274	13.8	250	10.3
地方債(臨財債除く)	182	9.2	30	1.2
臨時財政対策債	52	2.6	62	2.5
繰 入 金	247	12.4	462	19.0
そ の 他	90	4.5	233	9.6
歳 出 計	1,987	100.0	2,292	100.0
義 務 的 経 費 計	636	32.0	787	34.4
人 件 費	354	17.8	349	15.2
扶 助 費	78	3.9	155	6.8
公 債 費	204	10.3	283	12.3
投 資 的 経 費 計	324	16.3	314	13.7
普通建設事業費	321	16.2	240	10.5
そ の 他 経 費 計	1,027	51.7	1,191	52.0
物 件 費	354	17.8	333	14.5
補 助 費 等	305	15.3	164	7.2
繰 出 金	323	16.3	494	21.6
そ の 他	45	2.3	200	8.7

【財政指数】

(26年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	1,326
財政力指数	0.085
経常収支比率	87.3
基金現在高	2,352
財政調整基金	2,017
減債基金	242
対標準財政規模 [※]	170.4%
その他特定目的基金	93
地方債現在高(臨財債含む)	1,735
地方債現在高(臨財債除く)	775

※対標準 財政調整基金+減債基金 / 標準財政規模 × 100
財政規模

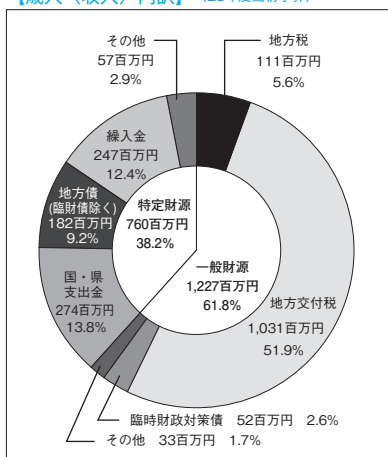
【健全化判断比率】

(26年度決算)(%)

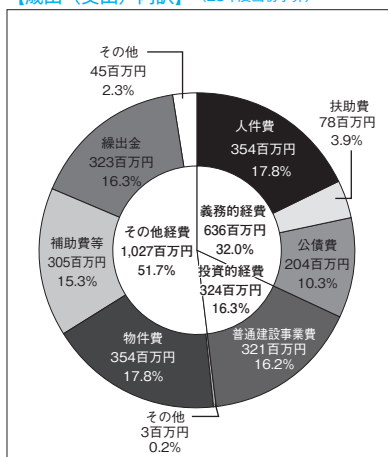
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	11.4 (25.0)
将来負担比率	- (350.0)

()内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (28年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (28年度当初予算)



【財政比較分析表】 (26年度普通会計決算)

項 目	西目屋村	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.09	0.16	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	87.3%	81.9%	90.7%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	11.4%	8.2%	13.1%
将来負担の状況（将来負担比率）	—	—	92.2%
給与水準（ラスパイレース指数）	93.9	95.0	95.8
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	25.80人	21.10人	6.75人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	479,144円	380,876円	121,547円

【税収の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	119	34	13	47	9	21	19	49	23
(構成比)	(100.0)	(28.6)	(10.9)	(39.5)	(7.6)	(17.6)	(16.0)	(41.2)	(19.3)
徴収率	97.5	96.1	100.0	97.1	92.5	96.0	100.0	96.8	99.8

【公営企業会計の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
簡易水道事業特別会計	400	396	4	305	—
農業集落排水事業特別会計	74	74	0	58	—

【公共施設整備状況】

(%, m²)

道 路 改 良 率	64.5
道 路 舗 装 率	69.4
都市公園等（人口1人当たり面積）	0.0
上 水 道 等 普 及 率	100.0
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	97.5

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	1	文 化	体 育 館	0
	幼 稚 園	0		プ ー ル	0
	小 学 校	1		陸 上 競 技 場	0
	中 学 校	0		野 球 場	0
文 化	市 民 会 館 等	0	医 療	病 院 (病床数)	0 (0)
	公 民 館	2		診 療 所	1
	図 書 館	0			

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成28年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
砂子瀬浄水場改良事業	砂子瀬浄水場施設の老朽化の更新と耐震化を図る。	220
水陸両用バス購入事業	水陸両用バスを導入し、津軽ダム湖「津軽白神湖」での運行から、ダムツーリズムの推進を図る。	100
定住促進住宅建設事業	安全で居住性能の高い住宅を整備し、若者世帯の移住定住を図る。	80
観光防災Wi-Fi整備事業	村内防災・観光施設に公衆無線LAN・Wi-Fi環境を整備し、観光客や住民の情報収集等の利便性の向上を図る。	30
村道名坪平1号線改築事業	現道が幅員狭小なうえ、急勾配であるためバイパス道路を整備し安全な道路交通の確保を図る。	11

【平成28年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
長寿祝金支給事業	高齢者に対し長寿祝金を支給し、敬老思想の普及と福祉の増進を図る。	5,100
広報番組運営支援事業	村自主放送を活用し、住民へ放送する地域広報番組の制作を行い、わかりやすくきめ細やかな情報発信をする。	4,500
こども医療費助成事業	高校3年生に相当するまでの年齢に医療費を全額助成し、子育てしやすい環境整備を図る。	3,600
景観づくり事業	美しい村づくりを目指すため、屋根の塗り替え経費について支援する。	3,500
町づくり支援事業	地域住民の交流を促すため、目屋新聞を発行し地域に密着した情報を発信する。	2,430

【祭・行事】

カヌージュパンカップ・白神カップ（6月25日・26日）、暗門祭（9月18日）、乳穂ヶ滝水祭（2月19日）
--

【主な施設】


ブナの里白神館、アクアグリーンビレッジANMON、グリーンパークもりのいずみ、BeeCHにしめや、大白温泉、白神山地ビジターセンター
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	世界遺産白神山地（暗門の滝・マザーツリー・世界遺産の径 ブナ林散策道）、乳穂ヶ滝、岩谷観音、鷹ノ巣、見返り坂、津軽白神湖
旧 跡	不識塔、広泰寺
著 名 人	

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	白神りんご、雪室りんご「雪ん子りんご」、白神そば
伝 統 工 芸 品	目屋人形
そ の 他	ばっけみそ、りんごジュース、目屋豆腐、舞茸汁、山菜、きのこ、津軽ダムカレー

	所在地 〒038-3803 藤崎町大字西豊田一丁目1 電話 (0172) 75-3111 Fax (0172) 75-2515			木	りんご「ふじ」	花	藤	鳥	白鳥
	首 長 ひらた ひろゆき 平田 博幸 (58歳) 第2期 任期31. 11. 19			沿革 昭29. 5. 3 合併 常盤村 富木館村 昭30. 2. 1 合併 藤崎町 十二里村 平17. 3. 28 合併 藤崎町 常盤村 平19. 9. 1 境界変更 青森市浪岡大字増館の一部 青森市浪岡大字郷山前の一部 青森市浪岡大字吉野田の一部					
副町長	五十嵐 晋	議 長	野呂 日出男	地域指定 (農) (部)					
議 員	現議員数 (1) 14	条例定数 [] 14	任 期 平成 31. 10. 8						

(平成28年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	16, 858	4, 626
17. 10. 1 (国調)	16, 495	4, 844
22. 10. 1 (国調)	16, 021	4, 912
28. 4. 1 (住基)	15, 411	5, 898

【産業構造】 (22.10国調)

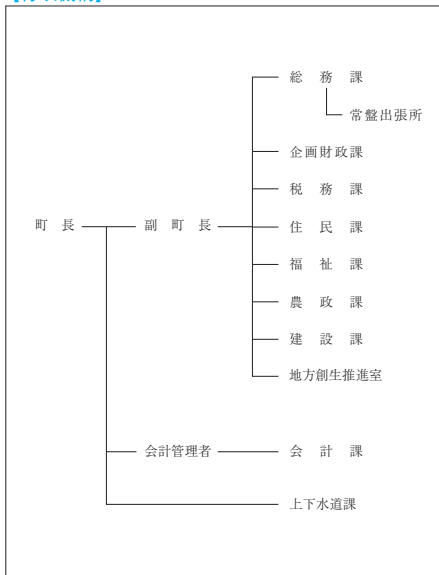
(人、%)

区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	2, 186	26. 5
第2次産業	1, 562	18. 9
第3次産業	4, 514	54. 6
計 (分類不能分含む)	8, 281	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (22.10国調)

人口密度	430.0 人/km ²
人口伸率	△ 3.6 %
0～14歳人口割合	12.3 %
65歳以上人口割合	27.5 %

【行政機構】

【行政区域面積】 (27.10.1現在)

37.29 km ²

【職員数】 (27.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	121
一 般 行 政 部 門	101
特 別 行 政 部 門	20
公 営 企 業 等 会 計 計	18
合 計	139

【一般行政職平均給料月額等】 (27.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 163
平均年齢 (歳)	43.3
平均経験年数 (年)	21.5

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	28年度 当 初	構成比	26年度 決 算	構成比
歳 入 計	7,155	100.0	8,911	100.0
地 方 税	1,077	15.1	1,086	12.2
地 方 交 付 税	3,201	44.7	3,644	40.9
国・県支出金	1,337	18.7	1,521	17.1
地方債(臨財債除く)	464	6.5	1,150	12.9
臨時財政対策債	220	3.1	270	3.0
繰 入 金	221	3.1	521	5.8
そ の 他	635	8.9	719	8.1
歳 出 計	7,155	100.0	8,817	100.0
義 務 的 経 費 計	3,569	49.9	3,651	41.4
人 件 費	1,094	15.3	1,109	12.6
扶 助 費	1,126	15.7	1,237	14.0
公 債 費	1,349	18.9	1,305	14.8
投 資 的 経 費 計	841	11.8	2,091	23.7
普 通 建 設 事 業 費	841	11.8	2,071	23.5
そ の 他 経 費 計	2,745	38.4	3,075	34.9
物 件 費	869	12.1	958	10.9
補 助 費 等	1,013	14.2	984	11.1
繰 出 金	715	10.0	658	7.5
そ の 他	148	2.1	475	5.4

【財政指数】

(26年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	5,017
財政力指数	0.263
経常収支比率	82.8
基金現在高	3,019
財政調整基金	1,404
減債基金	270
対標準財政規模 [※]	33.4%
その他特定目的基金	1,345
地方債現在高(臨財債含む)	13,070
地方債現在高(臨財債除く)	9,462

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

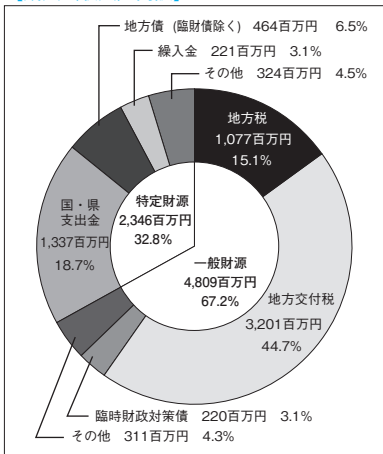
【健全化判断比率】

(26年度決算)(%)

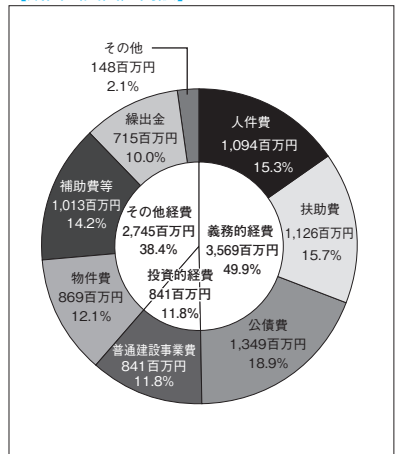
実質赤字比率	- (14.99)
連結実質赤字比率	- (19.99)
実質公債費比率	13.5 (25.0)
将来負担比率	108.0 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】(28年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】(28年度当初予算)



【財政比較分析表】 (26年度普通会計決算)

項 目	藤崎町	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.26	0.31	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	82.8%	86.8%	90.7%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	13.5%	11.2%	13.1%
将来負担の状況（将来負担比率）	108.0%	49.7%	92.2%
給与水準（ラスパイレース指数）	95.4	94.9	95.8
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	7.75人	10.66人	6.75人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	133,844円	174,063円	121,547円

【税収の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	1,086	410	55	465	157	259	49	465	156
(構成比)	(100.0)	(37.7)	(5.1)	(42.8)	(14.5)	(23.8)	(4.5)	(42.8)	(14.4)
徴収率	92.2	93.3	99.2	94.0	88.9	88.9	88.9	88.9	98.0

【公営企業会計の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

会計名(法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	365	383	△18	8	—
下水道事業会計	285	277	8	184	—
農業集落排水事業会計	345	334	11	196	—

【公共施設整備状況】

(%、㎡)

道 路 改 良 率	62.1
道 路 舗 装 率	60.7
都市公園等（人口1人当たり面積）	5.1
上 水 道 等 普 及 率	99.7
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	97.2

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	3
	幼 稚 園	1		プ ー ル	0
	小 学 校	3		陸 上 競 技 場	1
	中 学 校	2		野 球 場	2
文 化	市 民 会 館 等	1	医 療	病 院 (病床数)	1 (149)
	公 民 館	6		診 療 所	14
	図 書 館	1			

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成28年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
文化センター大規模改修事業	授乳室・障害者用客席の設置や、舞台及び照明器具をはじめとした機能を強化することで、利便性の向上を図る	325
町営住宅整備事業	老朽化が進んでいる町営住宅を建て替え、バリアフリー化をすることで、暮らしやすい環境を整備する	201
食彩ときわ館増改築事業	売場面積の拡充や加工・飲食・情報発信機能の追加を行い、地域の活性化を目指す	16

【平成28年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
ふじさき地域活性化助成金	地域活性化に資する活動を行う団体に対し、助成金を交付する等の支援を行うことで、地域課題の解決を促し、一層の地域活性化を図る	2,000
観光人材育成プロモーション事業	町民を対象に地域の魅力や歴史を再発見・再認識する事業を行い、地域プロモーション活動を担うべき人材を発掘・育成する	4,223
出会い応援・若者の魅力アップ支援事業	地域資源を活用した出会い応援イベントや魅力アップセミナーを開催し、少子化の要因である晩婚化や未婚化を解消する	2,722
子育て支援WEBサイト制作事業	インターネットやスマートフォンで子育て情報を検索できるようなWEBサイトを制作し、子育て世帯を支援する	1,026

【祭・行事】

ふじワングランプリ(6月末)、津軽花火大会(8月20日)、ふじさき秋まつり(11月)、常盤八幡宮年縄奉納行事(1月1日)
--

【主な施設】

ふれあいずーむ館、唐糸御前史跡公園、常盤ふるさと資料館あすか、コミュニティプラザ「ぼっぼら」、農産物直売施設「食彩ときわ館」
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	白鳥飛来地、八幡宮、福田宮堰神社、徳下いちいの木
旧 跡	藤崎城址、唐糸塚、五輪盛
著 名 人	唐牛宏(天文学者)、高木志朗(版画家)、円平仁(版画家)

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	りんご(「ふじ」発祥の地)、米、にんにく、トマト、アスパラガス、卵
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	



	所在地 〒038-0292 大鰐町大字大鰐字羽黒館5-3 電 話 (0172) 48-2111 F a x (0172) 47-6742		木 はぎかつら	花 つつじ	鳥 うぐいす
	首 長 やまだ としのぶ 山田 年伸 (64歳) 第2期 任期30. 7. 21		沿革 昭29. 7. 1 合併 大鰐町 蔵館町 昭39. 4. 1 境界変更 弘前市大字森山 大字小金 崎字桜の木の一部 大字八幡館の一部 大字鯖石の一部		
副町長	—	議 長	渡辺 久一郎		
議 員	現議員数 (0) 12	条例定数 [10] 12	任 期 平成 30. 12. 31		地域指定 (過) (辺) (集) (農) (都)

(平成28年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	12, 881	3, 921
17. 10. 1 (国調)	11, 921	3, 794
22. 10. 1 (国調)	10, 978	3, 648
28. 4. 1 (住基)	10, 219	4, 268

【産業構造】 (22.10国調)

(人、%)

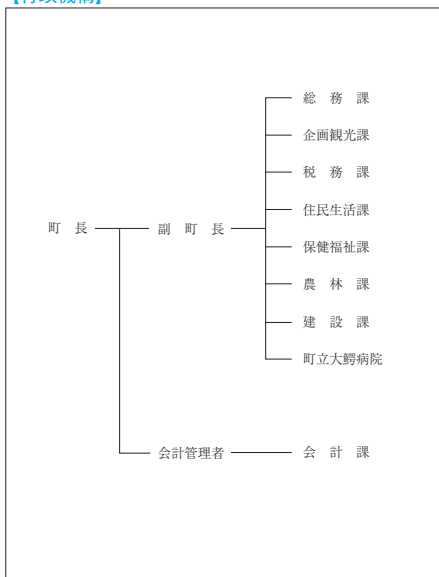
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1, 171	22. 2
第2次産業	984	18. 7
第3次産業	3, 109	59. 1
計 (分類不能分含む)	5, 264	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (22.10国調)

人口密度	67. 2 人/km ²
人口伸率	△ 7. 9 %
0～14歳人口割合	9. 7 %
65歳以上人口割合	33. 5 %

【行政機構】



【行政区域面積】 (27.10.1現在)

163. 43 km ²

【職員数】 (27.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	79
一 般 行 政 部 門	68
特 別 行 政 部 門	11
公 営 企 業 等 会 計 計	63
合 計	142

【一般行政職平均給料月額等】 (27.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	2, 616
〃 平均年齢 (歳)	41. 8
〃 平均経験年数 (年)	20. 6

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	28年度 当 初	構成比	26年度 決 算	構成比
歳 入 計	4,860	100.0	6,686	100.0
地方 税	658	13.5	729	10.9
地方 交付 税	2,664	54.8	3,094	46.3
国・県 支出 金	774	15.9	854	12.8
地方債 (臨財債除く)	152	3.1	214	3.2
臨時財政対策債	160	3.3	202	3.0
繰 入 金	26	0.5	1,089	16.3
そ の 他	426	8.8	504	7.5
歳 出 計	4,860	100.0	6,520	100.0
義 務 的 経 費 計	1,757	36.2	3,285	50.4
人 件 費	702	14.4	683	10.5
扶 助 費	392	8.1	603	9.2
公 債 費	663	13.6	1,999	30.7
投 資 的 経 費 計	310	6.4	573	8.8
普 通 建 設 事 業 費	304	6.3	379	5.8
そ の 他 経 費 計	2,793	57.5	2,662	40.8
物 件 費	602	12.4	595	9.1
補 助 費 等	1,115	22.9	972	14.9
繰 出 金	915	18.8	930	14.3
そ の 他	161	3.3	165	2.5

【財政指数】

(26年度決算) (百万円、%)

標準財政規模	3,755
財政力指数	0.207
経常収支比率	89.2
基金現在高	591
財政調整基金	453
減債基金	0
対標準財政規模 [※]	12.1%
その他特定目的基金	138
地方債現在高 (臨財債含む)	9,103
地方債現在高 (臨財債除く)	6,639

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

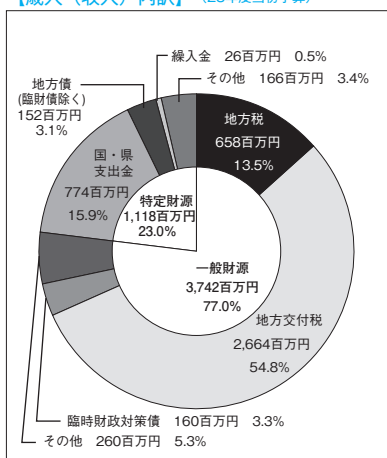
【健全化判断比率】

(26年度決算) (%)

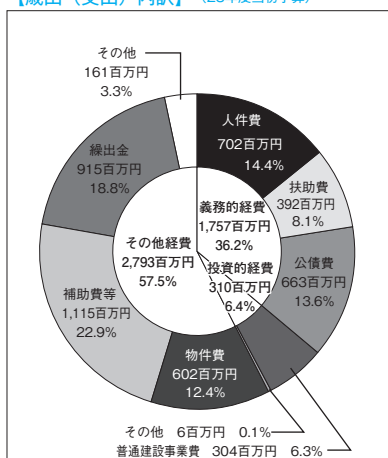
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	22.4 (25.0)
将来負担比率	256.8 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入 (収入) 内訳】 (28年度当初予算)



【歳出 (支出) 内訳】 (28年度当初予算)



【財政比較分析表】 (26年度普通会計決算)

項 目	大鰐町	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.21	0.26	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	89.2%	86.5%	90.7%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	22.4%	11.5%	13.1%
将来負担の状況（将来負担比率）	256.8%	54.0%	92.2%
給与水準（ラスパイレス指数）	82.8	94.9	95.8
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	7.50人	11.31人	6.75人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	121,387円	193,439円	121,547円

【税収の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	729	224	22	246	102	183	74	359	124
(構成比)	(100.0)	(30.7)	(3.0)	(33.7)	(14.0)	(25.1)	(10.2)	(49.3)	(17.0)
徴収率	77.4	91.1	89.9	91.0	66.7	66.7	66.7	66.7	92.6

【公営企業会計の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
病院事業会計	826	1,119	△ 293	279	—
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
温泉事業特別会計	25	17	8	0	—
簡易水道事業特別会計	3	1	2	0	—
公共下水道事業特別会計	460	459	1	217	—

【公共施設整備状況】

(%、㎡)

道 路 改 良 率	56.3
道 路 舗 装 率	67.1
都市公園等（人口1人当たり面積）	245.0
上 水 道 等 普 及 率	91.6
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	67.4

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	0
	幼 稚 園	0		プ ー ル	1
	小 学 校	1		陸上競技場	0
	中 学 校	1		野 球 場	1
文 化	市民会館等	0	医 療	病院	1
	公 民 館	1		(病床数)	(60)
	図 書 館	0		診 療 所	11

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成28年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
道路改良及び橋梁 改修事業	道路幅員改良及び側溝・舗装整備並びに長寿命化修繕計画に基づく橋梁改修	42
流融雪溝整備事業	流融雪溝が未整備である三ツ目内・居士・苦木・唐牛・森山地区への流融雪溝の整備	60
除雪機械購入事業	除雪ドーザ（11t級）購入	26
消防屯所整備事業	老朽化が深刻となっている早瀬野地区消防屯所の新築	15
小中学校改修事業	老朽化した大鰐小学校及び大鰐中学校の一部改修	55

【平成28年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
防犯灯LED化事業	町内防犯灯について、LED化することで防犯対策の強化及び電気料金、維持費の軽減を図る	3,296
大鰐地域活性化商 工観光事業	大鰐町の四季を彩る各種イベント等の開催に係る経費について補助する	1,823
定住促進・子育て 住宅支援事業	定住促進を目的として、一般住宅や空き家及び子育て世帯住宅への新築・リフォーム費用について補助する	3,000
小中学校スキー振 興事業	スキー振興を目的とした町内小中学校児童・生徒（生けるスキーヤー）の大鰐温泉スキー場におけるリフト利用料について助成する	1,000
全日本学生スキー 選手権大会補助金	大鰐温泉スキー場において今冬開催予定である第90回全日本学生スキー選手権大会運営経費について補助する	22,000

【祭・行事】

大鰐温泉つつじまつり(5月下旬～6月下旬) 万国ホラ吹き大会(6月上旬) 大鰐温泉サマーフェスティバル(7月中旬～8月中旬) 観光りんご園(9月～)、大鰐温泉ちどりあし祭(9月中旬)、アップルフェア(11月上旬)、もやしフェスタ(11月下旬)

【主な施設】

大鰐あじら公園、大鰐温泉スキー場、国民休養地あじらの森キャンプ場、大鰐町地域交流センター「鰐come」


【名所・旧跡・著名人】

名 所	県立自然公園「茶白山公園」、大円寺、石の塔、早瀬野ダム
旧 跡	
著 名 人	増田手古奈（俳人）、間垣親方（第五十六代横綱若乃花）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	大鰐温泉もやし、おおわに自然薯、大鰐高原りんご、青森シャモロック
伝 統 工 芸 品	大鰐こけし
そ の 他	あじら餅、茶臼餅、大鰐煎餅、マルシチ味噌、醤油、大鰐木炭



	所在地 〒038-1113 田舎館村大字田舎館字中辻123-1 電 話 (0172) 58-2111 F a x (0172) 58-4751		木 サイカチ	花 稲の花	鳥 ー
	首 長 すずき こうゆう 鈴木 孝雄 (79歳) 第4期 任期32. 11. 17		沿革 昭30. 4. 1 合併 田舎館村 光田寺村 昭30. 11. 3 境界変更 常盤村大字徳下の一部 昭31. 8. 10 境界変更 尾上町大字大袋 昭34. 6. 10 境界変更 黒石市大字追子野木の一部 昭54. 8. 1 境界変更 藤崎町大字藤越の一部		
副村長	葛西 幸男	議 長	鈴木 和久		
議 員	現議員数 (0) 8	条例定数 [] 8	任 期 平成 31. 9. 30		地域指定 (興) (部)

(平成28年12月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	8, 835	2, 343
17. 10. 1 (国調)	8, 541	2, 402
22. 10. 1 (国調)	8, 153	2, 406
28. 4. 1 (住基)	8, 065	2, 702

【産業構造】(22.10国調)

(人、%)

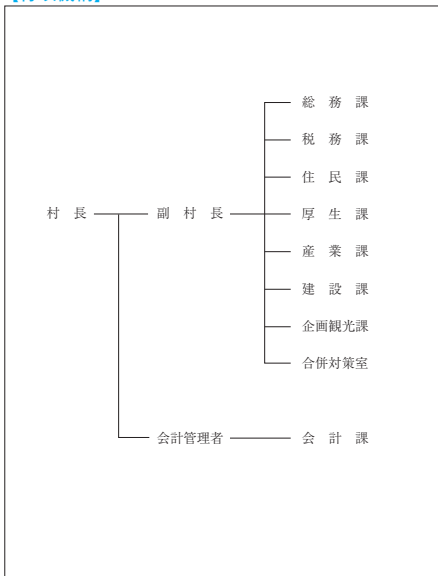
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	961	23. 2
第2次産業	940	22. 7
第3次産業	2, 235	54. 0
計 (分類不能分含む)	4, 140	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(22.10国調)

人口密度	365. 4 人/km ²
人口伸率	△ 4. 5 %
0～14歳人口割合	11. 5 %
65歳以上人口割合	28. 4 %

【行政機構】



【行政区域面積】(27.10.1現在)

22. 35 km ²

【職員数】(27.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	69
一 般 行 政 部 門	57
特 別 行 政 部 門	12
公 営 企 業 等 会 計 計	9
合 計	78

【一般行政職平均給料月額等】(27.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百 円)	2, 715
〃 平均年齢(歳)	37. 8
〃 平均経験年数(年)	16. 6

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	28年度 当 初	構成比	26年度 決 算	構成比
歳 入 計	3,402	100.0	3,823	100.0
地 方 税	553	16.3	560	14.6
地 方 交 付 税	1,522	44.7	1,776	46.5
国・県支出金	645	19.0	669	17.5
地方債(臨財債除く)	31	0.9	9	0.2
臨時財政対策債	100	2.9	134	3.5
繰 入 金	167	4.9	259	6.8
そ の 他	384	11.3	416	10.9
歳 出 計	3,402	100.0	3,422	100.0
義 務 的 経 費 計	1,635	48.1	1,723	50.4
人 件 費	586	17.2	604	17.7
扶 助 費	695	20.4	625	18.3
公 債 費	354	10.4	494	14.4
投 資 的 経 費 計	253	7.4	303	8.8
普通建設事業費	253	7.4	303	8.8
そ の 他 経 費 計	1,514	44.5	1,396	40.8
物 件 費	572	16.8	434	12.7
補 助 費 等	644	18.9	594	17.3
繰 出 金	246	7.2	300	8.8
そ の 他	52	1.5	68	2.0

【財政指数】

(26年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	2,466
財政力指数	0.255
経常収支比率	90.1
基金現在高	1,086
財政調整基金	1,064
減債基金	2
対標準財政規模 [※]	43.2%
その他特定目的基金	20
地方債現在高(臨財債含む)	3,267
地方債現在高(臨財債除く)	1,350

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】

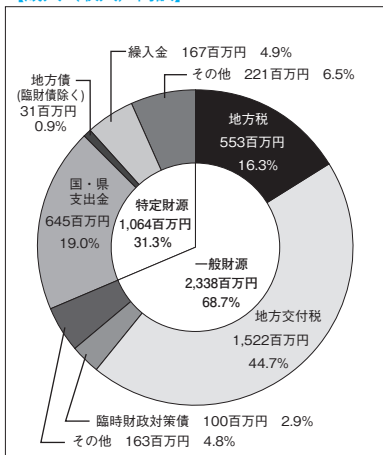
(26年度決算)(%)

実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	17.5 (25.0)
将来負担比率	61.2 (350.0)

()内は早期健全化基準

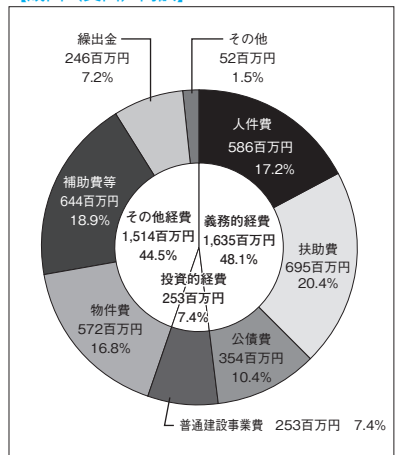
【歳入(収入)内訳】

(28年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】

(28年度当初予算)



【財政比較分析表】 (26年度普通会計決算)

項 目	田舎館村	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.25	0.23	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	90.1%	83.6%	90.7%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	17.5%	9.1%	13.1%
将来負担の状況（将来負担比率）	61.2%	—	92.2%
給与水準（ラスパイレース指数）	93.1	95.8	95.8
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	8.45人	15.52人	6.75人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	118,466円	264,257円	121,547円

【税収の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	560	200	24	224	76	144	41	261	75
(構成比)	(100.0)	(35.7)	(4.3)	(40.0)	(13.6)	(25.7)	(7.3)	(46.6)	(13.4)
徴収率	94.6	96.8	96.7	96.8	91.5	91.5	91.5	91.5	99.2

【公営企業会計の状況】 (26年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	167	169	△ 2	7	—
下水道事業会計	335	260	75	185	—
農業集落排水事業会計	38	32	6	19	—

【公共施設整備状況】

(%、㎡)

道 路 改 良 率	57.2
道 路 舗 装 率	60.3
都市公園等（人口1人当たり面積）	14.0
上 水 道 等 普 及 率	99.6
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	98.8

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	2
	幼 稚 園	0		プ ール	0
	小 学 校	1		陸 上 競 技 場	0
	中 学 校	1		野 球 場	0
文 化	市 民 会 館 等	1	医 療	病 院 (病床数)	0 (0)
	公 民 館	1		診 療 所	4
	図 書 館	0			

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成28年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
庁舎屋上改修等事業	建設後20年経過した庁舎屋上の防水改修工事を実施するとともに、田んぼアート観覧会場混雑緩和のため、展望デッキを設置する	53
村道舗装補修事業	舗装の損傷が激しい幹線道路の舗装補修工事を実施し、安全な道路交通の確保を図る	50
除雪機械整備事業	購入後15年以上経過した除雪機械の計画的更新を行い、冬期間の交通確保・交通安全を図る	23
埋蔵文化財センター屋根改修事業	建設後16年が経過したことに伴い、屋根及び陸屋根箇所防水改修工事を実施する	22
弥生の里展望所周辺整備事業	道の駅いなかだて「弥生の里」敷地内の石アート拡張のための整備工事を実施し、見学者増を図る	18

【平成28年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
田んぼアート関連事業	観光資源である田んぼアートの制作・活用を通じて、地域住民の一体感の醸成や外部への各種情報発信を行う	38,491
全階層保育料軽減事業	村で定める保育料徴収基準額を国の徴収基準から概ね3割減額することによって、安心して子育てできる環境を整え出生率の向上を図る	36,737
乳幼児及び子ども医療給付事業	中学校3年生までの子どもに係る医療費の全額を助成する	26,664
稲わら焼却防止対策事業	稲わらの有効活用促進事業を実施し、有機農業の促進や環境汚染及び健康被害の抑制を図る	5,000
振興作物生産拡大事業	米などの主要作物と野菜等を組み合わせた複合経営を促進するため、販売目的で生産される振興作物の種苗購入費に対して一定額を助成する	4,400

【祭・行事】

苗こまつり（昭和の日）、田植え体験ツアー（5月下旬）、田んぼアート見頃（7月中旬～8月中旬）、稲刈り体験ツアー（10月上旬）、収穫感謝祭とシクラメン市（11月中旬）、弥生の里風揚げ大会（2月上旬）、冬の田んぼアート（2月上旬）

【主な施設】

道の駅いなかだて「弥生の里」、埋蔵文化財センター・博物館、田舎館村展望台、弥生の里展望所、ふれあいセンター、克雪トレーニングセンター、総合案内所「遊稲の館」
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	十一面観音像（県重文、円空作）
旧 跡	垂柳遺跡（国史跡）
著 名 人	田澤茂（画家）、元横綱榊ノ海（大相撲）、鈴木喜代春（作家）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	米、祝い亀、シクラメン、スチューベンジュース、いちご
伝 統 工 芸 品	祝い亀
そ の 他	田舎館のだぐ（日本酒）